

平成 20 年度

# 京都府公営企業会計 決算審査意見書

京都府 監査委員

1 監 第 2 3 8 号

平成 2 1 年 9 月 7 日

京都府知事 山 田 啓 二 様

京都府監査委員 千 歳 利三郎

同 武 田 祥 夫

同 道 林 邦 彦

同 村 山 佳 也

平成 2 0 年度京都府公営企業会計の決算審査について

地方公営企業法第 3 0 条第 2 項の規定により、平成 2 1 年 7 月 3 0 日付け 1 公第 1 9 7 号で審査に付された平成 2 0 年度京都府電気事業会計、平成 2 0 年度水道事業会計及び平成 2 0 年度工業用水道事業会計並びに平成 2 1 年 7 月 2 8 日付け 1 医第 5 3 6 号で審査に付された平成 2 0 年度京都府病院事業会計の決算について審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。

# 目 次

<p><b>第 1 審 査 の 対 象</b> . . . . . 1</p> <p><b>第 2 審 査 の 手 続</b> . . . . . 1</p> <p><b>第 3 審 査 の 結 果 及 び 意 見</b> . . . . . 2</p> <p style="padding-left: 20px;">1 審 査 の 結 果 . . . . . 2</p> <p style="padding-left: 20px;">2 審 査 の 意 見 . . . . . 2</p> <p style="padding-left: 40px;">(1) 電 気 事 業 会 計 . . . . . 2</p> <p style="padding-left: 40px;">(2) 水 道 事 業 会 計 . . . . . 3</p> <p style="padding-left: 40px;">(3) 工 業 用 水 道 事 業 会 計 . . . . . 4</p> <p style="padding-left: 40px;">(4) 病 院 事 業 会 計 . . . . . 4</p> <p><b>電 気 事 業 会 計</b></p> <p style="padding-left: 20px;">1 業 務 実 績 . . . . . 7</p> <p style="padding-left: 20px;">2 予 算 執 行 状 況 . . . . . 8</p> <p style="padding-left: 20px;">3 経 営 成 績 . . . . . 10</p> <p style="padding-left: 20px;">4 財 政 状 態 . . . . . 12</p> <p><b>水 道 事 業 会 計</b></p> <p style="padding-left: 20px;">1 業 務 実 績 . . . . . 17</p> <p style="padding-left: 20px;">2 予 算 執 行 状 況 . . . . . 19</p> <p style="padding-left: 20px;">3 経 営 成 績 . . . . . 21</p> <p style="padding-left: 20px;">4 財 政 状 態 . . . . . 23</p> <p><b>工 業 用 水 道 事 業 会 計</b></p> <p style="padding-left: 20px;">1 業 務 実 績 . . . . . 27</p> <p style="padding-left: 20px;">2 予 算 執 行 状 況 . . . . . 28</p> <p style="padding-left: 20px;">3 経 営 成 績 . . . . . 29</p> <p style="padding-left: 20px;">4 財 政 状 態 . . . . . 32</p>	<p><b>病 院 事 業 会 計</b></p> <p style="padding-left: 20px;">1 業 務 実 績 . . . . . 35</p> <p style="padding-left: 20px;">2 予 算 執 行 状 況 . . . . . 36</p> <p style="padding-left: 20px;">3 経 営 成 績 . . . . . 37</p> <p style="padding-left: 20px;">4 財 政 状 態 . . . . . 42</p> <p><b>[公 営 企 業 会 計 決 算 審 査 参 考 資 料]</b></p> <p style="padding-left: 20px;">(電 気 事 業) . . . . . 47</p> <p style="padding-left: 40px;">比 較 損 益 計 算 書</p> <p style="padding-left: 40px;">費 用 の 概 要</p> <p style="padding-left: 40px;">比 較 貸 借 対 照 表</p> <p style="padding-left: 20px;">(水 道 事 業) . . . . . 49</p> <p style="padding-left: 40px;">比 較 損 益 計 算 書</p> <p style="padding-left: 40px;">費 用 の 概 要</p> <p style="padding-left: 40px;">比 較 貸 借 対 照 表</p> <p style="padding-left: 20px;">(工 業 用 水 道 事 業) . . . . . 51</p> <p style="padding-left: 40px;">比 較 損 益 計 算 書</p> <p style="padding-left: 40px;">費 用 の 概 要</p> <p style="padding-left: 40px;">比 較 貸 借 対 照 表</p> <p style="padding-left: 20px;">(病 院 事 業) . . . . . 53</p> <p style="padding-left: 40px;">比 較 損 益 計 算 書</p> <p style="padding-left: 40px;">比 較 貸 借 対 照 表</p> <p style="padding-left: 40px;">病 院 等 別 の 収 益 及 び 費 用 の 状 況</p> <p style="padding-left: 40px;">病 院 等 別 の 貸 借 対 照 表</p>
---	--

# 平成20年度京都府公営企業会計 決算審査意見書

## 第1 審査の対象

平成20年度公営企業会計決算審査の対象は、次のとおりである。

京都府電気事業会計

京都府水道事業会計

京都府工業用水道事業会計

京都府病院事業会計

## 第2 審査の手続

審査に当たっては、知事から提出された公営企業の決算諸表について、

- 1 予算の執行は、議会の議決の趣旨に沿って適正かつ効率的になされているか
- 2 決算諸表は、経営成績及び財政状態を正確に表示しているか
- 3 事業の経営は、常に経済性の発揮及び公共の福祉を増進するよう運営されているか

などの点に主眼を置き、それぞれの関係諸帳簿及び書類と照合し、関係者に説明を求めるとともに、既に行なった定期監査及び例月出納検査の結果も参考として、慎重に審査を行った。

## 第3 審査の結果及び意見

### 1 審査の結果

審査の結果、各事業は地方公営企業の経営の基本原則の趣旨に沿っておおむね適切に運営されており、決算諸表についても計数は正確で、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

### 2 審査の意見

#### (1) 電気事業会計

##### (概況)

当年度の大野発電所による水力発電は、例年に比して年間の降雪量が多かったため、供給電力量は4,181万kWhと前年度より248万kWh(6.3%)増加し、目標電力量4,290万kWhに対して97.5%となった。

また、太鼓山風力発電所による風力発電は、風況に応じた出力ができていないことや、基幹部分の故障が多発し風車の停止時間が多かったことにより、供給電力量は419万kWhと、前年度より15万kWh(3.6%)減少し、計画売電量619万kWhに対して67.6%となっている。

水力発電と風力発電を合計した総供給電力量は4,600万kWhで、前年度より233万kWh(5.3%)増加している。

電力料金収入などの営業収益は4億8,210万円で、前年度より588万円(1.2%)増加し、営業費用は4億6,750万円で、前年度より373万円(0.8%)増加している。この結果、営業利益は1,460万円となった。

また、営業利益に財務損益等を加減した当年度の純利益は599万円となり、前年度からの繰越欠損金を加えた当年度の未処理欠損金は1,554万円で、その全額を翌年度に繰り越すこととしている。

なお、内部留保資金は8億7,569万円であり、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足は生じておらず、資金不足比率は算定されない。

##### (意見)

電気事業は、昨年度に引き続いて純利益を計上したものの、依然として翌年度に欠損金を繰り越しており、公営企業である以上確実な経営見通しや対策等を立てる必要がある。特に、風力発電事業は、設備利用率が当初想定を大幅に下回る状況が続き、供給電力量が計画売電量の7割にも満たない状況が続くなど厳しい経営を強いられており、風力発電事業単体での黒字転換が見込めず、今後、公営企業として事業を維持していくことは困難な状況にある。

さらに、平成22年には一般電気事業者による電力買取義務がなくなるなど、府の電気事業を取

り巻く情勢は極めて厳しい状況にある。

公営企業として電気事業を存続させるのかどうかについて、事業譲渡も含め早急に具体的な検討を進めるよう要望する。

## (2) 水道事業会計

### (概 況)

当年度の供給水量は3,985万 $m^3$ で、木津浄水場は前年度より微増となったが、宇治浄水場及び乙訓浄水場で減少したため、全体としては前年度より63万 $m^3$ （1.5%）減少している。

施設整備関係では、広域化施設整備事業については、拠点施設の核となる久御山町内のポンプ棟及び配水池等の築造工事が完成し、ポンプ・電気設備工事に着手するとともに、府営水道水運用センター（仮称）と各浄水場の現場監視制御システムの整備が行われているところである。

また、宇治浄水場導水施設更新事業については、平成17年度に着手した導水管トンネルが完成し、道路等の埋設区間での配管工事に着手しており、平成21年度の完成を目指している。

さらに、耐震対策については、宇治及び木津浄水場の基幹水道構造物、また、水管橋の補強工事に着手し、平成23年度までの完成を目指している。

給水収益などの営業収益は51億1,345万円で、前年度より1億431万円（2.0%）減少し、営業費用は38億6,343万円で、前年度より3億455万円（8.6%）増加している。この結果、営業利益は12億5,001万円となった。

また、営業利益に営業外損益等を加減した当年度の純利益は2億7,525万円となり、前年度からの繰越欠損金はないため当年度の未処分利益剰余金は2億7,525万円で、その全額を減債積立金に積み立てることとしている。

なお、内部留保資金は28億2,854万円であり、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足は生じておらず、資金不足比率は算定されない。

### (意 見)

水道事業では、災害や事故等の緊急時に相互に補完する危機管理面での効果に加え、平常時においても、より効率的な水運用を行うことにより経費節減を図ることを目的に、3浄水場を連絡管で接続する広域化施設整備事業が着実に進められている。事業の推進に当たって、様々な取組により事業費の縮減に努められているところではあるが、水道事業を取り巻く環境が厳しさを増す中、事業費や完成後の維持管理経費をできる限り節減するよう、効率的な事業執行や運用体制の確立などにこれまで以上に取り組みされることを要望する。

また、府営水道の供給料金については、各浄水場ごとに水源や施設整備に要した経費、給水量等が異なるため、各浄水場系ごとに定められ、現在2倍以上の料金格差が生じている。

今後とも、関係市町と経営健全化の取組を進めるとともに、引き続き3浄水場の接続事業完了後の料金のあり方等について、関係市町の意向もよく把握しながら、府民の理解と納得が得られるよう、十分検討されることを要望する。

### (3) 工業用水道事業会計

#### (概況)

当年度の有収水量は1,067万 $\text{m}^3$ で、前年度より21万 $\text{m}^3$ (2.1%)増加しているが、実供給水量は455万 $\text{m}^3$ で、前年度より27万 $\text{m}^3$ (5.6%)減少している。

給水収益などの営業収益は2億1,378万円で、前年度より429万円(2.0%)増加し、営業費用は、前年度より1,960万円(9.6%)減少して1億8,507万円となった。この結果、営業利益は2,871万円となった。

また、営業利益に営業外損益等を加減した当年度の純利益は3,126万円となり、前年度からの繰越欠損金はないため、当年度の未処分利益剰余金は3,126万円で、156万円は減債積立金に、2,970万円は建設改良積立金に積み立てることとしている。

なお、内部留保資金は8億619万円であり、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足は生じておらず、資金不足比率は算定されない。

#### (意見)

工業用水道は、受水事業所における経営環境の変化などによる節水化が進み、また、受水事業所の増加も見込まれない中で、今後、工業用水の需要の大幅な増加は見込めないと考える。

一方、経年劣化による老朽化の進行に対処するための施設等の改善や更新並びに耐震化の必要性などから、今後計画的な施設の改善・改良が不可欠となる。

このような中、今後とも安定的・効率的に工業用水を供給する施設を維持管理していくという観点から、今後の工業用水道事業のあり方について、引き続き検討されるよう要望する。

### (4) 病院事業会計

#### (概況)

洛南病院及び与謝の海病院の府立2病院における当年度末の病床数は551床で、年間患者延数は、入院が158,320人(1日平均433.7人)で前年度より6,833人(4.1%)減少し、外来が147,619人(1日平均607.5人)で前年度より8,849人(5.7%)減少している。

看護学校は、修業年限が3年、1学年の定員40名、総定員が120名で学校運営を行っており、当年度においては37名の卒業生を送り出している。

当年度の医業収益は61億6,291万円で、入院収益が2億5,942万円(5.1%)、外来収益が8,109万円(6.3%)それぞれ減少したことなどにより、前年度より3億3,935万円(5.2%)減少している。一方、医業費用は84億2,126万円で、退職給与金や薬品費の減等により、前年度より2億1,485万円(2.5%)減少している。

この結果、医業収益から医業費用を差し引いた医業損失は22億5,835万円となり、前年度より1億2,450万円(5.8%)増加した。この医業損失に一般会計からの補助金14億6,680万円(前年度より1億8,067万円減)などの医業外収益や医業外費用及び看護学校損益等を加減した当年度の純損失は10億5,167万円で、これに前年度からの繰越欠損金を加えた当年度の未処理欠損金は155億4,226万円となり、その全額を翌年度に繰り越している。

なお、内部留保資金は24億2,343万円であり、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足は生じておらず、資金不足比率は算定されない。

#### (ア) 洛南病院

洛南病院は、患者の早期社会復帰、自立支援を基本とした医療に取り組む一方、平成14年7月からは府南部圏域における精神科救急医療システムの基幹病院としての役割を担っており、平成18年5月からは児童・思春期専門外来の整備を図るなど新規患者の積極的な受入れを行っている。

当年度の病床数は256床で、年間患者延数は、入院が74,802人で、前年度より206人(0.3%)の微増となり、外来は35,994人で、前年度より1,496人(4.3%)の増となっている。

当年度の医業収益は15億6,337万円で、年間患者延数の増等により、前年度より888万円(0.6%)増加している。また、医業費用は24億5,616万円で、減価償却費及び材料費の増等により、前年度より1,124万円(0.5%)増加している。

この結果、医業損失は8億9,279万円となり、前年度より236万円(0.3%)増加した。

また、これに一般会計からの補助金8億4,278万円(前年度より622万円減)を受けるなどにより、当年度の純損失は1億1,341万円となっている。

#### (イ) 与謝の海病院

与謝の海病院は、府北部地域の中核病院として地域の医療需要に対応しているが、平成16年11月から、急性期医療を必要とする患者を中心に診療し、慢性疾患等の症状の安定した患者については、地域の医療機関に誘導するなど、地域医療機関との機能分担と連携を積極的に進め、平成18年12月に地域医療支援病院として承認を受けている。

当年度の病床数は295床で、年間患者延数は、入院が83,518人で、脳神経外科の医師の確保難による影響等もあり、前年度より7,039人(7.8%)の減、外来は111,625人で、上記影響等及び地域医療機関との機能分担と連携を進めたことなどにより、前年度より10,345人(8.5%)減少している。

当年度の医業収益は45億9,955万円で、患者数が減少したことなどにより、前年度より3億4,823万円(7.0%)減少している。また、医業費用は59億6,439万円で、給与費及び材料費の減等により、前年度より2億2,596万円(3.7%)減少している。

この結果、医業損失は13億6,484万円となり、前年度より1億2,227万円(9.8%)増加した。

また、これに一般会計からの補助金6億2,125万円(前年度より1億7,641万円減)を受けるなどにより、当年度の純損失は9億4,331万円となっている。

#### (ウ) 看護学校

看護学校は、看護師確保対策の一環として設置され、開校以来28年を経過し、これまでに877名の卒業生を送り出しており、一般会計からの補助金1億4,825万円(前年度より3,076万円減)を主要財源として運営に当たっている。

#### (エ) 旧洛東病院



旧洛東病院は、平成17年3月末日に閉院したところであり、跡地に児童相談所、身体障害者更生相談所等の機能を統合した家庭支援総合センター（仮称）等が整備される予定である。

当年度の医業費用は72万円で、施設の維持管理等に係る経費であり、前年度より12万円（14.5%）減少している。

また、医業損失は72万円であり、前年度より12万円（14.5%）減少した。

なお、これに一般会計からの補助金277万円（前年度より196万円増）を受けるなどにより、当年度の純利益は181万円となっている。

## （意見）

少子高齢化の進行に伴う疾病構造の変化、医療・検査技術の高度化・専門化等により、医療需要の多様化が進む中、府立病院には、公的医療機関としての機能の充実強化と医療の質の向上、医療安全の確保、患者サービスの充実、診療情報の適切な提供などが求められ、また、府北部地域や産婦人科、小児科など特定の診療科における医師不足の深刻化が大きな問題となっている。

当年度の病院経営は、限られた財源の中で経営基盤を安定させることが求められるとともに、このような状況の変化に対応していかなければならないという、一段と厳しさを増す環境の下で行われた。

両病院においては、府立病院中期計画に基づき、経営改善の取組が進められてきたところであり、洛南病院においては、医業収益が1千万円近く増加し、当年度の医業収支比率が前年度より0.1ポイント上昇しているが、与謝の海病院においては、医業収益が3億5千万円近く減少し、医業収支比率は2.8ポイント低下している。医業収益が減少しているのは、年間患者延数が入院、外来ともに大幅に減少していることによるものであり、脳神経外科の診療体制を早急に整備するとともに、医業収益の回復を図るための対策を速やかに講じられるよう要望する。

また、一般会計からの補助に際しては、本来採算に乗りにくい政策医療と、いわゆる一般医療とを明確に区分した補助基準により行うなど、病院としての経営努力の成果がより明確となるよう要望する。

さらに、両病院に対する一般会計からの補助金は、前年度より減少したものの、なお、14億円を超えており、当年度末における両病院の未処理欠損金は、128億円余りに達している。病院事業が府民の負担により支えられていることを十分認識し、当年度が計画期間の最終年度であった府立病院中期計画について、これまでの取組や成果の点検、分析を早急に行うとともに、それを基に新たな目標数値と、コスト意識の徹底による経営の強化など目標達成のための具体的方策を明確にした次期中期計画を策定し、経営改善に一層積極的に取り組まれるよう要望する。

なお、監査委員が従来から要望している経営形態の見直しについても、早急に検討を進められるよう重ねて要望する。

看護学校は、府内の看護師確保対策の一環として運営され、質の高い看護師を数多く育成してきたところであり、卒業生の府北部地域の医療機関への就業誘導に向けた取組についても一定の成果が見られるが、引き続き充実・強化を図られるよう要望する。

# 電 気 事 業 会 計

# 電 気 事 業 会 計

## 1 業 務 実 績

この事業は、大野ダムの貯留水を利用した大野発電所及び自然エネルギーである風を利用した太鼓山風力発電所でそれぞれ発電した電力を関西電力株式会社に供給するものである。

当年度の水力発電と風力発電とを合計した総供給電力量は4,600万kWhで、前年度と比較して233万kWh（5.3%）増加している。

一方、電力料金は4億8,182万円で、前年度と比較して608万円（1.3%）増加している。  
当年度の業務実績は、次表のとおりである。

### 業 務 実 績

区 分		平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較	
				C (A-B)	C/B %
水力 発電	供給電力量 (kWh)	41,812,831	39,328,995	2,483,836	6.3
	電力料金 (円)	434,096,222	426,253,944	7,842,278	1.8
風力 発電	供給電力量 (kWh)	4,186,140	4,340,720	△ 154,580	△ 3.6
	電力料金 (円)	47,721,996	49,484,208	△ 1,762,212	△ 3.6
合計	供給電力量 (kWh)	45,998,971	43,669,715	2,329,256	5.3
	電力料金 (円)	481,818,218	475,738,152	6,080,066	1.3

### (1) 水力発電

大野発電所は、昭和36年5月に営業運転を開始し、昭和62年4月からは発電施設を無人化して、公営企業管理事務所において遠方監視制御により運営している。

発電施設の最大出力11,000kW、年間目標供給電力量4,290万kWhに対して、当年度の供給電力量は4,181万kWhで、目標電力量の97.5%となり前年度と比較して248万kWh（6.3%）増加している。また、電力料金収入は4億3,410万円で、前年度と比較して784万円（1.8%）増加している。

### (2) 風力発電

太鼓山風力発電所は、平成13年11月に営業運転を開始している。

発電施設の最大出力4,500kW、年間目標供給電力量619万kWhに対して、当年度の供給電力量は419万kWhで、計画売電量の67.6%となっている。また、電力料金収入は4,772万円で、前年度と比較して176万円（3.6%）減少している。

## 2 予算執行状況

### (1) 収益的収入及び支出

収益的収入の決算額は5億1,909万円（収入率101.5%）で、予算額に対し差引き752万円増加している。

収益的支出の決算額は5億1,310万円（執行率99.4%）で、予算額に対し差引き290万円の減少となり、不用額が生じている。

収益的収入及び支出に係る予算執行状況は、次表のとおりである。

#### 収 益 的 収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収 入 率
	円	円	円	%
電 気 事 業 収 益	511,571,000	519,087,004	7,516,004	101.5
営 業 収 益	498,794,000	506,193,524	7,399,524	101.5
財 務 収 益	3,904,000	3,908,670	4,670	100.1
事 業 外 収 益	8,873,000	8,984,810	111,810	101.3

#### 収 益 的 支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
	円	円	円	円	%
電 気 事 業 費 用	515,997,000	513,096,718	0	2,900,282	99.4
営 業 費 用	476,567,000	474,670,110	0	1,896,890	99.6
財 務 費 用	21,401,000	21,399,008	0	1,992	100.0
事 業 外 費 用	17,028,000	17,027,600	0	400	100.0
特 別 損 失	1,000	0	0	1,000	0.0
予 備 費	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0

## (2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額1,000円に対し決算額は0円となっている。

資本的支出の決算額は、9,115万円（執行率98.9%）で、予算額に対し差引き100万円の減となり、不用額が生じている。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額9,115万円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんした。

資本的収入及び支出に係る予算執行状況は、次表のとおりである。

### 資 本 的 収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収 入 率
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	1,000	0	△ 1,000	0.0
固定資産売却代金	1,000	0	△ 1,000	0.0

### 資 本 的 支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
	円	円	円	円	%
資 本 的 支 出	92,150,000	91,149,989	0	1,000,011	98.9
企業債償還金	91,150,000	91,149,989	0	11	100.0
予 備 費	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0

### 3 経 営 成 績

#### (1) 損益計算書

当年度の損益についてみると、次表のとおり、営業収益4億8,210万円に対し、営業費用4億6,750万円で、差引き1,460万円の営業利益となり、財務収益、事業外収益、財務費用及び事業外費用を加減した当年度純利益は599万円となっている。

この結果、当年度純利益から前年度繰越欠損金2,153万円を差し引くと、当年度未処理欠損金は1,554万円となっている。

#### 比 較 損 益 計 算 書

区 分	平成20年度 A	平成19年度 B	前 年 度 比 較	
			C (A-B)	C/B
	円	円	円	%
営 業 収 益 ①	482,102,618	476,225,032	5,877,586	1.2
水力発電電力料	434,096,222	426,253,944	7,842,278	1.8
風力発電電力料	47,721,996	49,484,208	△ 1,762,212	△ 3.6
営 業 雑 収 益	284,400	486,880	△ 202,480	△ 41.6
営 業 費 用 ②	467,500,088	463,768,761	3,731,327	0.8
①-②				
営 業 利 益 ③	14,602,530	12,456,271	2,146,259	17.2
営業収支比率①/②	103.1%	102.7%	0.4	—
財 務 収 益 ④	3,908,670	3,637,098	271,572	7.5
事 業 外 収 益 ⑤	8,878,094	15,418,794	△ 6,540,700	△ 42.4
財 務 費 用 ⑥	21,399,008	24,567,304	△ 3,168,296	△ 12.9
事 業 外 費 用 ⑦	0	1,369,851	△ 1,369,851	皆減
③+④+⑤-⑥-⑦				
経 常 利 益	5,990,286	5,575,008	415,278	7.4
当 年 度 純 利 益	5,990,286	5,575,008	415,278	7.4
前年度繰越欠損金	21,526,158	27,101,166	△ 5,575,008	△ 20.6
当年度未処理欠損金	15,535,872	21,526,158	△ 5,990,286	△ 27.8

## (2) 収 益

### ( 営 業 収 益 )

決算額は4億8,210万円で、前年度と比較して588万円(1.2%)増加している。営業収益の主なものは次のとおりである。

#### ア 水力発電電力料

決算額は4億3,410万円で、例年に比して降雪量が多かったため、前年度と比較して784万円(1.8%)増加している。

#### イ 風力発電電力料

決算額は4,772万円で、風況に応じた出力ができていないことや、基幹部分の故障が多発し風車の停止時間が多かったため、前年度と比較して176万円(3.6%)減少している。

### ( 財 務 収 益 )

財務収益は受取利息で、決算額は391万円となり、前年度と比較して27万円(7.5%)増加している。

### ( 事 業 外 収 益 )

決算額は888万円で、前年度と比較して654万円(42.4%)減少している。これは、風力発電に係る風車への落雷事故に伴う風力災害共済金が前年度に比べ減少したためである。

[ 主な対前年度減少額 ]

- ・ 風力災害共済金 △493万円 (△ 42.5%)

## (3) 費 用

### ( 営 業 費 用 )

決算額は4億6,750万円で、前年度と比較して373万円(0.8%)増加している。これは、修繕費の増加などによるものである。

[ 主な対前年度増加額 ]

- ・ 修繕費 953万円 (31.3%)

### ( 財 務 費 用 )

財務費用は支払利息で、決算額は2,140万円となり、前年度と比較して317万円(12.9%)減少している。

#### (4) 経 営 比 率

収益性・経済性などを示す経営比率は、次表のとおりである。

収益性を示す総資本利益率は前年度と同様0.2%であり、経済性を示す総益率は3.0%で、前年度と比較して0.4ポイント上昇している。

同じく経済性を示す総収益対総費用比率は101.2%で、前年度と比較して0.1ポイント上昇している。

また、投下された資本が効率的に運用されているかどうかを示す総資本回転率は0.14回で、前年度と同様に推移している。

#### 経 営 比 率 の 推 移

項 目	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度 全国平均	算 式
総 資 本 利 益 率 (%)	0.2	0.2	△ 0.4	0.4	純利益/平均総資本×100
総 益 率 (%)	3.0	2.6	1.6	14.1	営業利益/営業収益×100
総収益対総費用比率 (%)	101.2	101.1	96.9	103.9	総収益/総費用×100
総 資 本 回 転 率 (回)	0.14	0.14	0.14	0.11	営業収益/平均総資本

#### (5) 欠損金処理計算書

当年度未処理欠損金は、次表のとおり全額を翌年度に繰り越している。

区 分	金 額
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	15,535,872
欠 損 金 処 理 額	0
翌 年 度 繰 越 欠 損 金	15,535,872

## 4 財 政 状 態

#### (1) 貸借対照表

当年度末における財政状態は、次表のとおり、総資産は33億3,622万円で、これに対する負債資本合計は、負債合計2億4,422万円と資本合計30億9,200万円との合計額33億3,622万円となっている。これを前年度と比較すると、資産合計で4,666万円(1.4%)減少し、負債資本合計では、負債合計で3,850万円(18.7%)増加し、資本合計で8,516万円(2.7%)減少している。



比較貸借対照表

科 目		平成21年 3月31日 A	平成20年 3月31日 B	前年度比較	
				C (A-B)	C/B
資産 の 部	固 定 資 産	2,434,085,079	2,571,275,053	△ 137,189,974	△ 5.3
	電気事業固定資産	2,334,085,079	2,471,275,053	△ 137,189,974	△ 5.6
	投 資	100,000,000	100,000,000	0	0.0
	流 動 資 産	902,135,154	811,609,199	90,525,955	11.2
	現 金 預 金	821,684,461	729,123,064	92,561,397	12.7
	未 収 金	77,450,693	79,486,135	△ 2,035,442	△ 2.6
	その他流動資産	3,000,000	3,000,000	0	0.0
	資産合計(総資産)	3,336,220,233	3,382,884,252	△ 46,664,019	△ 1.4
負債 の 部	固 定 負 債	217,776,153	177,207,648	40,568,505	22.9
	その他固定負債	31,310,000	15,655,000	15,655,000	100.0
	引 当 金	186,466,153	161,552,648	24,913,505	15.4
	流 動 負 債	26,448,718	28,521,539	△ 2,072,821	△ 7.3
	未 払 金	23,052,405	25,021,064	△ 1,968,659	△ 7.9
	その他流動負債	3,396,313	3,500,475	△ 104,162	△ 3.0
負債合計	244,224,871	205,729,187	38,495,684	18.7	
資本 の 部	資 本 金	2,489,122,283	2,580,272,272	△ 91,149,989	△ 3.5
	自己資本金	1,814,079,608	1,814,079,608	0	0.0
	借入資本金	675,042,675	766,192,664	△ 91,149,989	△ 11.9
	剰 余 金	602,873,079	596,882,793	5,990,286	1.0
	資本剰余金	618,408,951	618,408,951	0	0.0
	利益剰余金	△ 15,535,872	△ 21,526,158	5,990,286	△ 27.8
資本合計	3,091,995,362	3,177,155,065	△ 85,159,703	△ 2.7	
負債資本合計(総資本)	3,336,220,233	3,382,884,252	△ 46,664,019	△ 1.4	

( 資 産 )

ア 固定資産

固定資産の決算額は24億3,409万円で、前年度と比較して1億3,719万円(5.3%)減少している。これは、既存設備の減価償却が進んだことによるものである。

イ 流動資産

流動資産の決算額は9億214万円で、前年度と比較して9,053万円(11.2%)増加している。これは主として、現金預金の増加によるものである。

なお、現金預金については、出納取扱金融機関の預金残高証明書と相違ないことを認めた。

## ( 負 債 )

### ア 固定負債

固定負債の決算額は2億1,778万円で、前年度と比較して4,057万円(22.9%)増加している。これは、その他固定負債、修繕準備引当金及び退職給与引当金が増加したことなどによるものである。

[ 主な対前年度増加額 ]

・ その他固定負債	1,566万円 ( 100.0%)
・ 修繕準備引当金	1,393万円 ( 20.3%)
・ 退職給与引当金	1,098万円 ( 11.8%)

### イ 流動負債

流動負債の決算額は2,645万円で、前年度と比較して207万円(7.3%)減少している。これは主として、未払金の減少によるものである。

## ( 資 本 )

### ア 資本金

資本金の決算額は24億8,912万円で、前年度と比較して9,115万円(3.5%)減少している。これは、企業債の償還分の借入資本金の減少によるものである。

### イ 剰余金

剰余金の決算額は6億287万円で、前年度と比較して599万円(1.0%)増加している。これは、純利益を計上し欠損金が減少したことによるものである。

## (2) 財 務 比 率

財務状況を示す財務比率は、次表のとおりである。

支払能力の安全性を示す流動比率は、前年度と比較して565.3ポイント上昇している。

また、総資本安全性を示す自己資本構成比率は72.4%で、前年度と比較して1.1ポイント上昇している。

固定資産の長期資本に対する割合は、前年度と比較して3.2ポイント低下している。

### 財 務 比 率 の 推 移

項 目	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度 全国平均	算 式
流 動 比 率	3,410.9	2,845.6	1,112.4	1,180.3	流動資産/流動負債×100
自己資本構成比率	72.4	71.3	69.0	71.2	自己資本(自己資本金+剰余金) /総資本(資本+負債)×100
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	73.5	76.7	78.5	77.0	固定資産/(資本金+剰余金+ 固定負債)×100

### (3) 資金の状況

#### (資金収支)

当年度の資金収支は、次表のとおり、受入資金12億6,942万円に対し、支払資金4億4,774万円であり、差引き8億2,168万円を翌年度に繰り越している。

#### 資金収支の状況

区 分	平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較	
			C (A-B)	C/B
	円	円	円	%
受入資金	1,269,422,022	1,267,682,828	1,739,194	0.1
支払資金	447,737,561	538,559,764	△ 90,822,203	△ 16.9
差 引	821,684,461	729,123,064	92,561,397	12.7

#### (年度末資金の状況)

当年度末の資金の状況は、次表のとおりである。

#### 年度末資金状況

区 分	平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較	
			C (A-B)	C/B
	円	円	円	%
現金預金残高 ①	821,684,461	729,123,064	92,561,397	12.7
未収金 ②	77,450,693	79,486,135	△ 2,035,442	△ 2.6
未払金 ③	23,052,405	25,021,064	△ 1,968,659	△ 7.9
預り金 ④	396,313	500,475	△ 104,162	△ 20.8
①+②-③-④ 内部留保資金 ⑤	875,686,436	783,087,660	92,598,776	11.8
⑤ の 内 訳				
その他固定負債	31,310,000	15,655,000	15,655,000	100.0
修繕準備引当金	82,586,988	68,653,483	13,933,505	20.3
退職給与引当金	103,879,165	92,899,165	10,980,000	11.8
損益勘定留保資金	657,910,283	605,880,012	52,030,271	8.6



# 水道事業会計

# 水道事業会計

## 1 業務実績

この事業は、水道水の安定供給に資するため、宇治浄水場、木津浄水場及び乙訓浄水場の3浄水場により、京都府南部地域の10市町に対して水道用水を供給するものである。

当年度における府営水道全体の給水量は39,852,049m<sup>3</sup>で、前年度と比較して626,310m<sup>3</sup> (1.5%) 減少している。また、料金収入は50億9,586万円で、前年度と比較して1億441万円 (2.0%) 減少している。

当年度の業務実績は、次表のとおりである。

### 業 務 実 績

区 分		平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較		
				C (A-B)	C/B	
宇治浄水場系		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	%	
宇治市	1日最大給水量	72,000	72,000	0	0.0	
城陽市	年間給水量	23,217,916	23,735,513	△ 517,597	△ 2.2	
八幡市						
久御山町						
木津浄水場系						
京田辺市	1日最大給水量	48,000	48,000	0	0.0	
木津川市	年間給水量	8,286,112	8,274,160	11,952	0.1	
精華町						
乙訓浄水場系						
向日市	1日最大給水量	46,000	46,000	0	0.0	
長岡京市	年間給水量	8,348,021	8,468,686	△ 120,665	△ 1.4	
大山崎町						
合 計						
(7市3町)						
		1日最大給水量	166,000	166,000	0	0.0
		年間給水量	39,852,049	40,478,359	△ 626,310	△ 1.5
		料金収入	5,095,864,368	5,200,277,841	△ 104,413,473	△ 2.0

## （ 宇治浄水場系 ）

宇治浄水場系は、天ヶ瀬ダムの貯留水を水源として、昭和39年12月に給水を開始し、宇治市、城陽市、八幡市及び久御山町に給水している。

当年度の給水量は23,217,916m<sup>3</sup>で、前年度と比較して517,597m<sup>3</sup>（2.2%）減少している。

なお、給水対象市町の給水実績に占める割合は54.3%で、前年度と比較して0.2ポイント減少している。

当年度においては、平成17年度に着手した導水管トンネルが貫通し、引き続きトンネル内の配管工事に着手している。

## （ 木津浄水場系 ）

木津浄水場系は、木津川の表流水を水源として、昭和52年10月に給水を開始し、木津川左岸に位置する京田辺市、木津川市及び精華町に給水している。

当年度の給水量は8,286,112m<sup>3</sup>で前年度と比較して11,952m<sup>3</sup>（0.1%）増加している。

なお、給水対象市町の給水実績に占める割合は48.5%で、前年度と比較して0.8ポイント増加している。

## （ 乙訓浄水場系 ）

乙訓浄水場系は、保津川の表流水を水源として、平成12年10月に給水を開始し、向日市、長岡京市及び大山崎町に給水している。

当年度の給水量は8,348,021m<sup>3</sup>で、前年度と比較して120,665m<sup>3</sup>（1.4%）減少している。

なお、給水対象市町の給水実績に占める割合は45.0%で、前年度と比較して0.5ポイント増加している。

## （ 府営水道広域化施設整備事業 ）

京都府南部地域の将来における安定した給水体制の確立を目的として、長期展望、広域的視野に立った水道設備整備を進めるため、「京都府南部地域広域的な水道整備計画」に基づき、昭和62年度から府営水道広域化施設整備事業に着手している。

当年度においては、拠点施設の核となる久御山町内のポンプ棟及び配水池の築造工事が完成し、ポンプ・電気設備工事に着手するとともに、府営水道水運用センター（仮称）と各浄水場の現場監視制御システムの整備が実施している。

## 2 予 算 執 行 状 況

### (1) 収益的収入及び支出

収益的収入の決算額は56億961万円（収入率100.0%）で、予算額に対し差引き118万円減少している。

収益的支出の決算額は50億9,146万円（執行率99.9%）で、予算額に対し差引き519万円の減少となり、不用額が生じている。

収益的収入及び支出に係る執行状況は、次表のとおりである。

#### 収 益 的 収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収 入 率
	円	円	円	%
水道事業収益	5,610,794,000	5,609,610,804	△ 1,183,196	100.0
営業収益	5,368,275,000	5,369,117,786	842,786	100.0
営業外収益	242,519,000	240,493,018	△ 2,025,982	99.2

#### 収 益 的 支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
	円	円	円	円	%
水道事業費用	5,096,655,000	5,091,460,708	0	5,194,292	99.9
営業費用	3,910,813,000	3,906,624,502	0	4,188,498	99.9
営業外費用	1,184,840,000	1,184,836,206	0	3,794	100.0
特別損失	2,000	0	0	2,000	0.0
予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0

### (2) 資本的収入及び支出

資本的収入の決算額は60億9,948万円（収入率92.2%）で、予算額に対し差引き5億1,398万円減少している。

資本的支出の決算額は91億3,238万円（執行率93.1%）で、翌年度に6億2,765万円を繰り越すため、予算額に対し差引き4,873万円の減少となり、不用額が生じている。

なお、翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する出資金6,742万円及び補助金2,330万円を除いた収支差引不足額31億2,361万円は、繰越工事資金、当年度分消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんしている。

資本的収入及び支出に係る予算の執行状況は、次表のとおりである。



資 本 的 収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収入率
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	6,613,458,000	6,099,482,176	△ 513,975,824	92.2
企 業 債	4,664,600,000	4,223,600,000	△ 441,000,000	90.5
出 資 金	1,284,936,000	1,284,936,000	0	100.0
補 助 金	663,921,000	590,946,176	△ 72,974,824	89.0
固 定 資 産 売 却 代 金	1,000	0	△ 1,000	0.0

資 本 的 支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
	円	円	円	円	%
資 本 的 支 出	9,808,752,350	9,132,376,445	627,649,400	48,726,505	93.1
建 設 改 良 費	6,585,987,350	5,911,305,351	627,649,400	47,032,599	89.8
企 業 債 償 還 金	2,688,551,000	2,688,549,602	0	1,398	100.0
他 会 計 貸 付 金	525,000,000	525,000,000	0	0	100.0
予 備 費	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0
国 庫 補 助 金 返 還 金	8,214,000	7,521,492	0	692,508	91.6

### 3 経 営 成 績

#### (1) 損益計算書

当年度の損益についてみると、次表のとおり、営業収益51億1,344万円に対し、営業費用が38億6,343万円で、差引き12億5,001万円の営業利益となり、営業外収益及び営業外費用を加減した当年度純利益は2億7,525万円となっている。

この結果、当年度純利益から差し引く前年度からの繰越欠損金はないため、当年度未処分利益剰余金は2億7,525万円となっている。

#### 比 較 損 益 計 算 書

区 分	平成20年度	平成19年度	前年度比較	
	A	B	C (A-B)	C/B
	円	円	円	%
営業収益①	5,113,445,624	5,217,752,137	△ 104,306,513	△ 2.0
営業費用②	3,863,432,862	3,558,879,155	304,553,707	8.6
①-② 営業利益③	1,250,012,762	1,658,872,982	△ 408,860,220	△ 24.6
営業収支比率①/②	132.4%	146.6%	△ 14.2	—
営業外収益④	209,950,943	250,186,243	△ 40,235,300	△ 16.1
営業外費用⑤	1,184,715,594	1,324,678,309	△ 139,962,715	△ 10.6
③+④-⑤ 経常利益	275,248,111	584,380,916	△ 309,132,805	△ 52.9
当年度純利益	275,248,111	584,380,916	△ 309,132,805	△ 52.9
前年度繰越欠損金	0	0	0	0.0
当年度未処分利益 剰余金	275,248,111	584,380,916	△ 309,132,805	△ 52.9

## (2) 収 益

### (営業収益)

決算額は51億1,345万円で、前年度と比較して1億431万円(2.0%)減少している。これは、給水量の減及び基本料金の一部値下げに伴い、給水収益が減少したことによるものである。

[ 主な対前年度減少額 ]

- ・ 給水収益 △ 1億441万円 (△ 2.0%)

### (営業外収益)

決算額は2億995万円で、前年度と比較して4,024万円(16.1%)減少している。これは、受取利息、他会計補助金及び雑収益が減少したことによるものである。

[ 主な対前年度減少額 ]

- ・ 受取利息 △ 374万円 (△26.6%)
- ・ 他会計補助金 △ 2,213万円 (△10.0%)
- ・ 雑収益 △ 1,436万円 (△93.9%)

## (3) 費 用

### (営業費用)

決算額は38億6,343万円で、前年度と比較して3億455万円(8.6%)増加している。これは主として、減価償却が満了した資産が増加したことに伴い、減価償却費が減少したものの、修繕費の計画的積立に伴い、原水、浄水及び送水費が増加したことや退職給与金の計画的積立に伴い、総係費が増加したことによるものである。

[ 主な対前年度増減額 ]

- ・ 原水、浄水及び送水費 1億8,235万円 ( 12.0%)
- ・ 総係費 1億8,723万円 ( 122.7%)
- ・ 減価償却費 △ 5,914万円 (△ 3.1%)

### (営業外費用)

決算額は11億8,472万円で、前年度と比較して1億3,996万円(10.6%)減少している。これは主として、企業債及びダム割賦負担金の支払利息が減少したことによるものである。

[ 主な対前年度減少額 ]

- ・ 企業債利息 △ 5,467万円 (△ 7.7%)
- ・ ダム割賦負担金利息 △ 8,244万円 (△13.7%)

## (4) 経 営 比 率

収益性・経済性などを示す経営比率は、次表のとおりである。

収益性を示す総資本利益率は0.3%で、前年度と比較して0.3ポイント低下している。経済性を示す総益率は24.4%で、前年度と比較して7.4ポイント低下している。

同じく経済性を示す総収益対総費用比率は105.5%で、前年度と比較して6.5ポイント低下している。

また、投下された資本が効率的に運用されているかどうかを示す総資本回転率は0.05回で、

前年度と比較して0.01回低下している。

#### 経 営 比 率 の 推 移

項 目	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度 全国平均	算 式
総資本利益率 (%)	0.3	0.6	0.4	0.9	純利益/平均総資本×100
総 益 率 (%)	24.4	31.8	29.7	16.7	営業利益/営業収益×100
総収益対総費用比率 (%)	105.5	112.0	107.5	109.1	総収益/総費用×100
総資本回転率 (回)	0.05	0.06	0.06	0.10	営業収益/平均総資本

#### (5) 剰余金処分計算書

当年度末処分利益剰余金は、次表のとおり全額を減債積立金に積み立てることとしている。

区 分	金 額
当年度末処分利益剰余金	円 275,248,111
利益剰余金処分額	275,248,111
減債積立金	275,248,111
翌年度繰越利益剰余金	0

## 4 財 政 状 態

#### (1) 貸借対照表

当年度における財政状態は、次表のとおり、総資産は946億5,551万円で、これに対する負債資本合計は、負債合計197億6,030万円と資本合計748億9,521万円との合計額946億5,551万円となっている。これを前年度と比較すると、資産合計で25億7,566万円(2.8%)増加し、負債資本合計では、負債合計で10億7,369万円(5.2%)減少し、資本合計で36億4,935万円(5.1%)増加している。

比較貸借対照表

科 目		平成21年 3月31日 A	平成20年 3月31日 B	前年度比較	
				C (A-B)	C/B
		円	円	円	%
資産 の 部	固定資産	90,020,321,774	88,210,797,923	1,809,523,851	2.1
	有形固定資産	50,640,013,995	51,514,107,008	△ 874,093,013	△ 1.7
	無形固定資産	22,794,948,076	23,366,793,522	△ 571,845,446	△ 2.4
	投資	1,875,000,000	1,350,000,000	525,000,000	38.9
	固定資産仮勘定	14,710,359,703	11,979,897,393	2,730,462,310	22.8
	流動資産	4,635,191,076	3,869,057,540	766,133,536	19.8
	現金預金	3,908,606,841	3,277,886,045	630,720,796	19.2
	未収金	524,991,235	506,325,495	18,665,740	3.7
	貯蔵品	4,279,000	4,279,000	0	0.0
	前払金	197,314,000	80,567,000	116,747,000	144.9
資産合計(総資産)		94,655,512,850	92,079,855,463	2,575,657,387	2.8
負債 の 部	固定負債	18,155,245,962	20,075,887,735	△ 1,920,641,773	△ 9.6
	引当金	1,959,670,113	1,346,759,609	612,910,504	45.5
	その他固定負債	16,195,575,849	18,729,128,126	△ 2,533,552,277	△ 13.5
	流動負債	1,605,056,796	758,106,897	846,949,899	111.7
	未払金	1,589,925,617	747,204,697	842,720,920	112.8
	その他流動負債	15,131,179	10,902,200	4,228,979	38.8
負債合計		19,760,302,758	20,833,994,632	△ 1,073,691,874	△ 5.2
資本 の 部	資本金	54,710,556,221	51,306,188,907	3,404,367,314	6.6
	自己資本金	28,337,788,491	26,468,471,575	1,869,316,916	7.1
	借入資本金	26,372,767,730	24,837,717,332	1,535,050,398	6.2
	剰余金	20,184,653,871	19,939,671,924	244,981,947	1.2
	資本剰余金	19,909,405,760	19,355,291,008	554,114,752	2.9
	利益剰余金	275,248,111	584,380,916	△ 309,132,805	△ 52.9
資本合計		74,895,210,092	71,245,860,831	3,649,349,261	5.1
負債資本合計(総資本)		94,655,512,850	92,079,855,463	2,575,657,387	2.8

(資産)

ア 固定資産

固定資産の決算額は900億2,032万円で、前年度と比較して18億952万円(2.1%)増加している。これは主として、広域化施設整備事業等に伴う固定資産仮勘定の増加によるものである。

〔主な対前年度増加額〕

- ・ 固定資産仮勘定 27億3,046万円 (22.8%)

#### イ 流動資産

流動資産の決算額は46億3,519万円で、前年度と比較して7億6,613万円(19.8%)増加している。これは主として、現金預金及び前払金の増加によるものである。

なお、現金預金については、出納取扱金融機関の預金残高証明書と相違ないことを認めた。

〔主な対前年度増加額〕

- ・ 現金預金 6億3,072万円 (19.2%)
- ・ 前払金 1億1,675万円 (144.9%)

### (負債)

#### ア 固定負債

固定負債の決算額は181億5,525万円で、前年度と比較して19億2,064万円(9.6%)減少している。これは主として、修繕引当金の増加があったものの、日吉ダム及び比奈知ダムの割賦負担金の償還に伴いその他固定負債が減少したことによるものである。

#### イ 流動負債

流動負債の決算額は16億506万円で、前年度と比較して8億4,695万円(111.7%)増加している。これは主として、工事費の未払金の増加によるものである。

### (資本)

#### ア 資本金

資本金の決算額は547億1,056万円で、前年度と比較して34億437万円(6.6%)増加している。これは主として、一般会計からの出資金の受け入れや減債積立金の組み入れによる自己資本金の増加によるものである。

#### イ 剰余金

剰余金の決算額は201億8,465万円で、前年度と比較して2億4,498万円(1.2%)増加している。これは主として、国庫補助金の受け入れによる資本剰余金の増加によるものである。

〔主な対前年度増加額〕

- ・ 資本剰余金 5億5,411万円 (2.9%)

## (2) 財務比率

財務状況を示す財務比率は、次表のとおりである。

支払能力の安全性を示す流動比率は、前年度と比較して221.6ポイント低下している。

また、総資本安全性を示す自己資本構成比率は51.3%で、前年度と比較して0.9ポイント上昇している。

固定資産の長期資本に対する割合は96.7%で、前年度と比較して0.1ポイント上昇している。

財 務 比 率 の 推 移

項 目	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度 全国平均	算 式
流 動 比 率	288.8	510.4	674.3	449.6	流動資産/流動負債×100
自己資本構成比率	51.3	50.4	49.4	62.8	自己資本(自己資本金+剰余金) /総資本(資本+負債)×100
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	96.7	96.6	96.3	93.2	固定資産/(資本金+剰余金+ 固定負債)×100

(3) 資 金 の 状 況

( 資 金 収 支 )

当年度の資金収支は、次表のとおり、受入資金151億3,558万円に対して、支払資金112億2,697万円であり、差引き39億861万円を翌年度に繰り越している。

資 金 収 支 の 状 況

区 分	平成20年度	平成19年度	前年度比較	
	A	B	C (A-B)	C/B
	円	円	円	%
受 入 資 金	15,135,582,916	11,140,210,879	3,995,372,037	35.9
支 払 資 金	11,226,976,075	7,862,324,834	3,364,651,241	42.8
差 引	3,908,606,841	3,277,886,045	630,720,796	19.2

( 年 度 末 資 金 の 状 況 )

当年度末資金の状況は、次表のとおりである。

年 度 末 資 金 状 況

区 分	平成20年度	平成19年度	前年度比較	
	A	B	C (A-B)	C/B
	円	円	円	%
現金預金残高 ①	3,908,606,841	3,277,886,045	630,720,796	19.2
未 収 金 ②	524,991,235	506,325,495	18,665,740	3.7
未 払 金 ③	1,589,925,617	747,204,697	842,720,920	112.8
預 り 金 ④	15,131,179	10,902,200	4,228,979	38.8
①+②-③-④				
内部留保資金 ⑤	2,828,541,280	3,026,104,643	△ 197,563,363	△ 6.5
⑤ 修繕引当金	1,756,181,252	1,317,705,107	438,476,145	33.3
の 退職給与引当金	203,488,861	29,054,502	174,434,359	600.4
内 損益勘定留保資金	593,623,056	1,094,964,118	△ 501,341,062	△ 45.8
訳 未処分利益剰余金	275,248,111	584,380,916	△ 309,132,805	△ 52.9

# 工業用水道事業会計



# 工業用水道事業会計

## 1 業 務 実 績

この事業は、長田野工業団地及び綾部工業団地の立地企業に対して、安定した工業用水を供給するもので、当年度は36事業所等に給水している。

当年度の有収水量は10,669,238m<sup>3</sup>で、前年度と比較して214,534m<sup>3</sup> (2.1%)増加している。

なお、給水量は4,552,485m<sup>3</sup>で、前年度と比較して271,135m<sup>3</sup> (5.6%)減少している。

また、給水量の有収水量に対する比率は42.7%となり、前年度と比較して3.4ポイント低下している。

料金収入は2億1,351万円で、前年度と比較すると428万円(2.0%)増加している。

当年度の業務実績は、次表のとおりである。

### 業 務 実 績

区 分		平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較	
				C (A-B)	C/B
長 田 野 工業団地	給水事業所	25	25	0	0.0
	有収水量① (m <sup>3</sup> )	9,787,678	9,571,114	216,564	2.3
	給水量② (m <sup>3</sup> )	4,109,311	4,339,736	△ 230,425	△ 5.3
	比率② / ① (%)	42.0	45.3	△ 3.3	—
綾 部 工業団地	給水事業所	11	11	0	0.0
	有収水量① (m <sup>3</sup> )	881,560	883,590	△ 2,030	△ 0.2
	給水量② (m <sup>3</sup> )	443,174	483,884	△ 40,710	△ 8.4
	比率② / ① (%)	50.3	54.8	△ 4.5	—
合 計	給水事業所	36	36	0	0.0
	有収水量① (m <sup>3</sup> )	10,669,238	10,454,704	214,534	2.1
	給水量② (m <sup>3</sup> )	4,552,485	4,823,620	△ 271,135	△ 5.6
	比率② / ① (%)	42.7	46.1	△ 3.4	—
	料金収入 (円)	213,512,760	209,228,800	4,283,960	2.0

※ 有収水量は、基本使用水量、特定使用水量及び超過使用水量の合計である。

## 2 予 算 執 行 状 況

### (1) 収益的收入及び支出

収益的收入の決算額は2億2,833万円（収入率100.0%）で、ほぼ予算額どおりの収入となっている。

収益的支出の決算額は1億9,667万円（執行率99.7%）で、予算額に対し差引き68万円の減となり、不用額が生じている。

収益的收入及び支出に係る予算執行状況は、次表のとおりである。

#### 収 益 的 収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収 入 率
	円	円	円	%
工業用水道事業収益	228,326,000	228,328,451	2,451	100.0
営 業 収 益	224,451,000	224,452,743	1,743	100.0
営 業 外 収 益	3,875,000	3,875,708	708	100.0

#### 収 益 的 支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
	円	円	円	円	%
工業用水道事業費用	197,350,000	196,665,311	0	684,689	99.7
営 業 費 用	189,663,000	189,483,159	0	179,841	99.9
営 業 外 費 用	7,186,000	7,182,152	0	3,848	99.9
特 別 損 失	1,000	0	0	1,000	0.0
予 備 費	500,000	0	0	500,000	0.0

### (2) 資本的收入及び支出

資本的收入は、予算額1,000円に対し決算額は0円となっている。

資本的支出の決算額は1,097万円（執行率79.9%）で、予算額に対し差引き276万円の減となり、不用額が生じている。

建設改良費は長田野工業用水道配水管工事委託費に係る経費等である。

なお、資本的收入額が資本的支出額に不足する額1,097万円は、当年度分消費税資本的収支調整額、減債積立金及び過年度分損益勘定留保資金で補てんしている。

資本的收入及び支出に係る予算の執行状況は、次表のとおりである。

## 資 本 的 収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収 入 率
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	1,000	0	△ 1,000	0.0
固定資産売却代金	1,000	0	△ 1,000	0.0

## 資 本 的 支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
	円	円	円	円	%
資 本 的 支 出	13,736,000	10,971,646	0	2,764,354	79.9
建設改良費	10,807,000	8,542,908	0	2,264,092	79.0
企業債償還金	2,429,000	2,428,738	0	262	100.0
予 備 費	500,000	0	0	500,000	0.0

## 3 経 営 成 績

### (1) 損益計算書

当年度の損益についてみると、次表のとおり、営業収益2億1,378万円に対し、営業費用が1億8,507万円で、差引き2,871万円の営業利益となり、これに営業外収益及び営業外費用を加減した当年度純利益は3,126万円となっている。

この結果、前年度からの繰越欠損金はないため、当年度未処分利益剰余金は3,126万円となっている。

比 較 損 益 計 算 書

区 分	平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較	
			C (A-B)	C/B
	円	円	円	%
営業収益①	213,776,865	209,491,168	4,285,697	2.0
営業費用②	185,068,828	204,670,750	△ 19,601,922	△ 9.6
①-②				
営業利益③	28,708,037	4,820,418	23,887,619	495.6
営業収支比率①/②	115.5%	102.4%	13.1	—
営業外収益④	3,879,651	7,655,432	△ 3,775,781	△ 49.3
営業外費用⑤	1,331,352	1,407,927	△ 76,575	△ 5.4
③+④-⑤				
経常利益	31,256,336	11,067,923	20,188,413	182.4
当年度純利益	31,256,336	11,067,923	20,188,413	182.4
前年度繰越欠損金	0	10,892,365	△ 10,892,365	皆減
当年度未処分利益 剰余金	31,256,336	175,558	31,080,778	著増

(2) 収 益

(営業収益)

決算額は2億1,378万円で、前年度と比較して429万円(2.0%)増加している。営業収益のうち給水収益が2億1,351万円で、前年度と比較して428万円(2.0%)増加している。その他営業収益は27万円である。

(営業外収益)

決算額は388万円で、前年度と比較して378万円(49.3%)減少している。これは、前年度あった由良川改修に伴う施設移設工事等補償金の減少によるものである。

[ 主な対前年度減少額 ]

- ・ 由良川改修に伴う施設移設工事等補償金      △ 398万円 (皆減)

(3) 費 用

(営業費用)

決算額は1億8,507万円で、前年度と比較して1,960万円(9.6%)減少している。これは、前年度あった中央計装等装置更新に伴う固定資産除却費の減少などによるものである。

[ 主な対前年度減少額 ]

- ・ 固定資産除却費      △ 5,217万円 (皆減)

#### ( 営業外費用 )

営業外費用は支払利息で、決算額は133万円となり、前年度と比較して8万円(5.4%)減少している。

#### (4) 経営比率

収益性・経済性などを示す経営比率は、次表のとおりである。

収益性を示す総資本利益率は0.7%で、前年度と比較して0.4ポイント上昇している。経済性を示す総益率は13.4%で、前年度と比較して11.1ポイント上昇している。

同じく経済性を示す総収益対総費用比率は116.8%で、前年度と比較して11.4ポイント上昇している。また、投下された資本が効率的に運用されているかどうかを示す総資本回転率は0.05回で、前年度と同様に推移している。

#### 経営比率の推移

項目	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度 全国平均	算式
総資本利益率 (%)	0.7	0.3	0.7	0.8	純利益/平均総資本×100
総益率 (%)	13.4	2.3	11.6	23.8	営業利益/営業収益×100
総収益対総費用比率 (%)	116.8	105.4	117.0	117.0	総収益/総費用×100
総資本回転率 (回)	0.05	0.05	0.05	0.05	営業収益/平均総資本

#### (5) 剰余金処分計算書

当年度未処分利益剰余金は、次表のとおり減債積立金及び建設改良積立金に積み立てることとしている。

区 分	金 額
当年度未処分利益剰余金	31,256,336
利益剰余金処分額	31,256,336
減債積立金	1,563,000
建設改良積立金	29,693,336
翌年度繰越利益剰余金	0

## 4 財 政 状 態

### (1) 貸借対照表

当年度における財政状態は、次表のとおり、総資産は41億5,270万円で、これに対する負債資本合計は、負債合計1億7,226万円と資本合計39億8,044万円との合計額41億5,270万円となっている。

これを前年度と比較すると、資産合計で1億1,007万円(2.6%)減少し、負債資本合計では、負債合計で1億3,889万円(44.6%)減少し、資本合計で2,883万円(0.7%)増加している。

比 較 貸 借 対 照 表

科 目		平成21年 3月31日 A	平成20年 3月31日 B	前年度比較	
				C (A-B)	C/B
資 産 の 部	固 定 資 産	円	円	円	%
	有形固定資産	3,303,231,299	3,357,304,922	△ 54,073,623	△ 1.6
	無形固定資産	2,988,157,781	3,050,019,291	△ 61,861,510	△ 2.0
	投 資	3,087,414	3,435,631	△ 348,217	△ 10.1
	固定資産仮勘定	300,000,000	300,000,000	0	0.0
	流 動 資 産	11,986,104	3,850,000	8,136,104	211.3
	現 金 預 金	849,473,334	905,466,572	△ 55,993,238	△ 6.2
	未 収 金	824,358,724	769,834,512	54,524,212	7.1
		25,114,610	135,632,060	△ 110,517,450	△ 81.5
資産合計(総資産)		4,152,704,633	4,262,771,494	△ 110,066,861	△ 2.6
負 債 の 部	固 定 負 債	128,980,632	149,764,786	△ 20,784,154	△ 13.9
	引 当 金	128,980,632	149,764,786	△ 20,784,154	△ 13.9
	流 動 負 債	43,280,910	161,391,215	△ 118,110,305	△ 73.2
	未 払 金	43,054,130	161,141,305	△ 118,087,175	△ 73.3
	その他流動負債	226,780	249,910	△ 23,130	△ 9.3
負債合計		172,261,542	311,156,001	△ 138,894,459	△ 44.6
資 本 の 部	資 本 金	121,295,883	123,549,063	△ 2,253,180	△ 1.8
	自己資本金	81,717,644	81,542,086	175,558	0.2
	借入資本金	39,578,239	42,006,977	△ 2,428,738	△ 5.8
	剰 余 金	3,859,147,208	3,828,066,430	31,080,778	0.8
	資本剰余金	3,827,890,872	3,827,890,872	0	0.0
	利益剰余金	31,256,336	175,558	31,080,778	著増
資本合計		3,980,443,091	3,951,615,493	28,827,598	0.7
負債資本合計(総資本)		4,152,704,633	4,262,771,494	△ 110,066,861	△ 2.6

## ( 資 産 )

### ア 固定資産

決算額は33億323万円で、前年度と比較して5,407万円(1.6%)減少している。これは、既存施設の減価償却が進んだことによるものである。

### イ 流動資産

決算額は8億4,947万円で、前年度と比較して5,599万円(6.2%)減少している。これは主として、現金預金の増加があったものの、前年度あった未収金(由良川改修に伴う施設移設工事等補償金)の減少によるものである。

なお、現金預金については、出納取扱金融機関の預金残高証明書と相違ないことを認めた。

[ 主な対前年度増減額 ]

・ 現金預金	5,453万円 ( 7.1%)
・ 未収金	△ 1億1,052万円 (△ 81.5%)

## ( 負 債 )

### ア 固定負債

決算額は1億2,898万円で、前年度と比較して2,078万円(13.9%)減少している。これは、修繕引当金の取崩しによるものである。

### イ 流動負債

決算額は4,328万円で、前年度と比較して1億1,811万円(73.2%)減少している。これは、前年度あった中央計装等装置更新工事費の未払金の減少によるものである。

## ( 資 本 )

### ア 資本金

決算額は1億2,130万円で、前年度と比較して225万円(1.8%)減少している。これは、企業債の償還による借入資本金の減少によるものである。

### イ 剰余金

決算額は38億5,915万円で、前年度と比較して3,108万円(0.8%)増加している。これは、当年度純利益を計上したことによるものである。

## (2) 財 務 比 率

財務状況を示す財務比率は、次表のとおりである。

支払能力の安全性を示す流動比率は、前年度と比較して1,401.7ポイント上昇している。

また、総資本安全性を示す自己資本構成比率は94.9%で、前年度と比較して3.2ポイント上昇している。

固定資産の長期資本に対する割合は80.4%で、前年度と比較して1.5ポイント低下している。

## 財 務 比 率 の 推 移

項 目	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度 全国平均	算 式
流 動 比 率	%	%	%	%	流動資産/流動負債×100
自己資本構成比率	1,962.7	561.0	899.4	761.9	自己資本(自己資本金+剰余金) /総資本(資本+負債)×100
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	94.9	91.7	92.9	58.0	固定資産/(資本金+剰余金+ 固定負債)×100
	80.4	81.9	79.6	92.8	

### (3) 資 金 の 状 況

#### ( 資 金 収 支 )

当年度における資金収支は、次表のとおり、受入資金11億1,878万円に対し、支払資金2億9,442万円であり、差引き8億2,436万円を翌年度に繰り越している。

#### 資 金 収 支 の 状 況

区 分	平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較	
			C (A-B)	C/B
受 入 資 金	円 1,118,778,859	円 1,087,587,748	円 31,191,111	% 2.9
支 払 資 金	294,420,135	317,753,236	△ 23,333,101	△ 7.3
差 引	824,358,724	769,834,512	54,524,212	7.1

#### ( 年 度 末 資 金 の 状 況 )

当年度末の資金の状況は、次表のとおりである。

#### 年 度 末 資 金 状 況

区 分	平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較	
			C (A-B)	C/B
現金預金残高 ①	円 824,358,724	円 769,834,512	円 54,524,212	% 7.1
未 収 金 ②	25,114,610	135,632,060	△ 110,517,450	△ 81.5
未 払 金 ③	43,054,130	161,141,305	△ 118,087,175	△ 73.3
預 り 金 ④	226,780	249,910	△ 23,130	△ 9.3
①+②-③-④ 内部留保資金 ⑤	806,192,424	744,075,357	62,117,067	8.3
⑤ 修繕引当金	60,961,907	83,727,061	△ 22,765,154	△ 27.2
の 退職給与引当金	68,018,725	66,037,725	1,981,000	3.0
内 損益勘定留保資金	645,955,456	594,135,013	51,820,443	8.7
訳 未処分利益剰余金	31,256,336	175,558	31,080,778	著増



# 病院事業会計

# 病院事業会計

## 1 業務実績

病院事業会計は、洛東病院、洛南病院及び与謝の海病院の3病院の経営について、地方公営企業法の財務規定等を適用して、昭和43年4月1日に発足したものであるが、洛東病院については、平成17年3月末日に閉院した。なお、看護学校については、昭和56年4月1日から病院事業会計に包括経理されている。

当年度の病床数は前年度と同数の551床で、年間患者延数は、入院において158,320人（対前年度比6,833人〔4.1%〕減）、外来において147,619人（対前年度比8,849人〔5.7%〕減）となっている。また、病床利用率は78.7%で前年度より3.2ポイント低下している。

当年度の業務実績は、次表のとおりである。

### 業務実績

区 分		平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較	
				C (A-B)	C/B (%)
洛南病院	病床数(床)	256	256	0	0.0
	入院患者延数(人)	74,802	74,596	206	0.3
	(1日平均患者数)	( 204.9 )	( 203.8 )	( 1.1 )	( 0.5 )
	病床利用率(%)	80.1	79.6	0.5	—
	外来患者延数(人)	35,994	34,498	1,496	4.3
	(1日平均患者数)	( 148.1 )	( 140.8 )	( 7.3 )	( 5.2 )
与謝の海病院	病床数(床)	295	295	0	0.0
	入院患者延数(人)	83,518	90,557	△ 7,039	△ 7.8
	(1日平均患者数)	( 228.8 )	( 247.4 )	( △ 18.6 )	( △ 7.5 )
	病床利用率(%)	77.6	83.9	△ 6.3	—
	外来患者延数(人)	111,625	121,970	△ 10,345	△ 8.5
	(1日平均患者数)	( 459.4 )	( 497.8 )	( △ 38.4 )	( △ 7.7 )
合 計	病床数(床)	551	551	0	0.0
	入院患者延数(人)	158,320	165,153	△ 6,833	△ 4.1
	(1日平均患者数)	( 433.7 )	( 451.2 )	( △ 17.5 )	( △ 3.9 )
	病床利用率(%)	78.7	81.9	△ 3.2	—
	外来患者延数(人)	147,619	156,468	△ 8,849	△ 5.7
	(1日平均患者数)	( 607.5 )	( 638.6 )	( △ 31.1 )	( △ 4.9 )

( 洛 南 病 院 )

入院患者数は延べ74,802人（1日平均204.9人）で、前年度と比較して206人（0.3%）増加している。病床利用率は80.1%で、前年度と比較して0.5ポイント上昇している。また、外来患者数は延べ35,994人（1日平均148.1人）で、前年度と比較して1,496人（4.3%）増加している。

( 与 謝 の 海 病 院 )

入院患者数は延べ83,518人（1日平均228.8人）で、前年度と比較して7,039人（7.8%）減少している。病床利用率は77.6%で、前年度と比較して6.3ポイント低下している。また、外来患者数は延べ111,625人（1日平均459.4人）で、前年度と比較して10,345人（8.5%）減少している。

## 2 予 算 執 行 状 況

### (1) 収益的収入及び支出

収益的収入の決算額は78億4,770万円（収入率98.1%）で、予算額に対し差引き1億5,485万円減少している。

収益的支出の決算額は88億9,783万円（執行率99.4%）で、予算額に対し差引き5,814万円の減となり、不用額が生じている。

収益的収入及び支出に係る予算の執行状況は、次表のとおりである。

区 分	収 益 的 収 入			
	予 算 額	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	収 入 率
	円	円	円	%
病 院 事 業 収 益	8,002,549,000	7,847,695,652	△ 154,853,348	98.1
医 業 収 益	6,326,225,000	6,169,213,867	△ 157,011,133	97.5
医 業 外 収 益	1,511,965,000	1,513,636,497	1,671,497	100.1
看 護 学 校 収 益	163,014,000	162,987,819	△ 26,181	100.0
特 別 利 益	1,345,000	1,857,469	512,469	138.1

(注) 旧洛東病院分を含む。

区 分	収 益 的 支 出			
	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率
	円	円	円	%
病 院 事 業 費 用	8,955,978,000	8,897,834,221	58,143,779	99.4
医 業 費 用	8,592,118,000	8,549,646,136	42,471,864	99.5
医 業 外 費 用	181,641,000	180,858,174	782,826	99.6
看 護 学 校 費 用	174,306,000	159,722,069	14,583,931	91.6
特 別 損 失	7,613,000	7,607,842	5,158	99.9
予 備 費	300,000	0	300,000	0.0

(注) 旧洛東病院分を含む。

## (2) 資本的収入及び支出

資本的収入の決算額は10億2,391万円（収入率100.4%）で、予算額に対し差引き422万円増加している。

資本的支出の決算額は11億6,351万円（執行率99.9%）で、予算額に対し差引き89万円の減となり、不用額が生じている。

資本的収入及び支出に係る予算の執行状況は、次表のとおりである。

### 資 本 的 収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収 入 率
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	1,019,686,000	1,023,906,650	4,220,650	100.4
企 業 債	627,000,000	627,000,000	0	100.0
出 資 金	392,686,000	392,686,000	0	100.0
国 庫 補 助 金	0	0	0	0.0
長期貸付金返還金	0	4,220,650	4,220,650	皆増

(注) 旧洛東病院分を含む。

### 資 本 的 支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
	円	円	円	円	%
資 本 的 支 出	1,164,399,860	1,163,514,560	0	885,300	99.9
建 設 改 良 費	527,296,860	526,413,110	0	883,750	99.8
企 業 債 償 還 金	629,987,000	629,985,650	0	1,350	100.0
長 期 貸 付 金	7,116,000	7,115,800	0	200	100.0

(注) 旧洛東病院分を含む。

## 3 経 営 成 績

### (1) 損益計算書

当年度の損益についてみると、次表のとおり、医業収益61億6,291万円に対し、医業費用84億2,126万円で、差引き22億5,835万円の医業損失となり、これに医業外損益、看護学校損益及び特別損益を加減した当年度純損失は10億5,167万円となっている。

この結果、当年度純損失に前年度繰越欠損金144億9,059万円を加えた当年度未処理欠損金は155億4,226万円となっている。

比較損益計算書

区 分	平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較	
			C (A-B)	C/B
	円	円	円	%
医 業 収 益 ①	6,162,914,798	6,502,264,087	△ 339,349,289	△ 5.2
医 業 費 用 ②	8,421,266,939	8,636,112,317	△ 214,845,378	△ 2.5
①-②				
医 業 損 失 ③	2,258,352,141	2,133,848,230	124,503,911	5.8
医業収支比率①/②	73.2%	75.3%	△ 2.1	—
医 業 外 収 益 ④	1,513,374,486	1,678,710,934	△ 165,336,448	△ 9.8
医 業 外 費 用 ⑤	304,163,168	355,305,831	△ 51,142,663	△ 14.4
看 護 学 校 収 益 ⑥	162,985,454	193,048,799	△ 30,063,345	△ 15.6
看 護 学 校 費 用 ⑦	159,747,267	203,854,643	△ 44,107,376	△ 21.6
③+④+⑥-⑤-⑦				
経 常 損 失 ⑧	1,045,902,636	821,248,971	224,653,665	27.4
特 別 利 益 ⑨	1,828,279	2,181,436	△ 353,157	△ 16.2
特 別 損 失 ⑩	7,599,554	12,841,572	△ 5,242,018	△ 40.8
⑧+⑨-⑩				
当 年 度 純 損 失	1,051,673,911	831,909,107	219,764,804	26.4
前 年 度 繰 越 欠 損 金	14,490,585,769	13,658,676,662	831,909,107	6.1
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	15,542,259,680	14,490,585,769	1,051,673,911	7.3

(注)旧洛東病院分を含む。

(2) 収 益

(医業収益)

決算額は61億6,291万円で、入院及び外来患者数の減等により前年度と比較して3億3,935万円(5.2%)減少している。

また、医業収益のうち入院収益及び外来収益の合計額は60億4,145万円で医業収益の98.0%を占め、前年度と比較して3億4,051万円(5.3%)減少している。

病院別の入院及び外来収益の状況は、次表のとおりである。

入院及び外来収益の状況

区 分	平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較		
			C (A-B)	C/B	
入院 収益	千円	千円	千円	%	
	洛南病院	1,305,163	1,303,749	1,414	0.1
	患者数	( 74,802 )	( 74,596 )	( 206 )	( 0.3 )
	与謝の海病院	3,529,492	3,790,325	△ 260,833	△ 6.9
	患者数	( 83,518 )	( 90,557 )	( △ 7,039 )	( △ 7.8 )
	入院収益計	4,834,655	5,094,074	△ 259,419	△ 5.1
患者数計	( 158,320 )	( 165,153 )	( △ 6,833 )	( △ 4.1 )	
外来 収益	洛南病院	253,070	241,948	11,122	4.6
	患者数	( 35,994 )	( 34,498 )	( 1,496 )	( 4.3 )
	与謝の海病院	953,729	1,045,946	△ 92,217	△ 8.8
	患者数	( 111,625 )	( 121,970 )	( △ 10,345 )	( △ 8.5 )
	外来収益計	1,206,799	1,287,894	△ 81,095	△ 6.3
	患者数計	( 147,619 )	( 156,468 )	( △ 8,849 )	( △ 5.7 )
入院・外来収益合計	6,041,454	6,381,968	△ 340,514	△ 5.3	
患者数合計	( 305,939 )	( 321,621 )	( △ 15,682 )	( △ 4.9 )	

ア 入院収益

決算額は48億3,465万円で、前年度と比較して2億5,942万円（5.1%）減少している。

洛南病院 141万円（0.1%）  
与謝の海病院 △ 2億6,083万円（△6.9%）

イ 外来収益

決算額は12億680万円で、前年度と比較して8,110万円（6.3%）減少している。

洛南病院 1,112万円（4.6%）  
与謝の海病院 △ 9,222万円（△8.8%）

ウ その他医業収益

室料差額収益、公衆衛生活動収益、診断文書収益などであり、決算額は1億2,146万円で、前年度と比較して116万円（1.0%）増加している。

（医業外収益）

決算額は15億1,337万円で、前年度と比較して1億6,534万円（9.8%）減少している。

また、決算額のうち一般会計補助金が14億6,680万円で医業外収益の96.9%を占め、前年度と比較して1億8,067万円（11.0%）減少している。

### ( 看護学校収益 )

決算額は1億6,299万円で、前年度と比較して3,006万円(15.6%)減少している。

また、決算額のうち一般会計補助金が1億4,825万円で看護学校収益の91.0%を占め、前年度と比較して3,076万円(17.2%)減少している。

3病院及び看護学校に係る一般会計補助金の状況は、次表のとおりである。

#### 一般会計補助金の状況

区 分	平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較	
			C (A-B)	C/B
	千円	千円	千円	%
洛 南 病 院	842,781	848,999	△ 6,218	△ 0.7
与 謝 の 海 病 院	621,251	797,660	△ 176,409	△ 22.1
看 護 学 校	148,248	179,011	△ 30,763	△ 17.2
旧 洛 東 病 院	2,772	811	1,961	241.8
合 計	1,615,052	1,826,481	△ 211,429	△ 11.6

### ( 特別利益 )

過年度損益修正益であり、決算額は183万円で、前年度と比較して35万円(16.2%)減少している。

## (3) 費 用

### ( 医 業 費 用 )

決算額は84億2,126万円で、前年度と比較して2億1,485万円(2.5%)減少している。

なお、前年度と比較した主な増減は次のとおりである。

#### ア 給 与 費

決算額は51億3,688万円で、前年度と比較して1億4,393万円(2.7%)減少している。

給与費の減少は、退職給与金等の減によるものである。

[主な対前年度減少額]

・退職給与金	6,308万円	( 11.3%)
・給 料	5,785万円	( 2.8%)
・職員手当	4,163万円	( 2.3%)

#### イ 材 料 費

決算額は14億7,264万円で、前年度と比較して1億246万円(6.5%)減少している。

材料費のうち薬品費及び診療材料費の合計額は13億7,645万円で、材料費の93.5%を占め、前年度と比較して9,561万円(6.5%)減少している。この要因は、患者数の減少等によるものである。

#### ウ 経 費

決算額は10億2,579万円で、前年度と比較して3,416万円(3.4%)増加している。

#### エ 減価償却費

決算額は7億37万円で、前年度と比較して2,890万円（4.0%）減少している。

#### オ 資産減耗費

決算額は2,586万円で、前年度と比較して2,083万円（413.7%）増加している。

#### カ 研究研修費

決算額は5,972万円で、前年度と比較して546万円（10.1%）増加している。

#### （ 医業外費用 ）

企業債の支払利息等であり、決算額は3億416万円で、前年度と比較して5,114万円（14.4%）減少している。

#### （ 看護学校費用 ）

職員給与費や経費等であり、決算額は1億5,975万円で、前年度と比較して4,411万円（21.6%）減少している。

#### （ 特別損失 ）

過年度損益修正損であり、決算額は760万円で、前年度と比較して524万円（40.8%）減少している。

### （4） 経 営 比 率

医業費用に対する医業収益の割合（医業収支比率）は、次表のとおり、2病院全体では前年度と比較して2.1ポイント低下している。これを病院別に見ると、洛南病院が0.1ポイント上昇、与謝の海病院が2.8ポイント低下している。

医業収支比率の推移

項 目	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度都道府県立病院
医業収支比率	%	%	%	%
（府立2病院）	73.2	75.3	77.0	84.6（全病院平均）
洛南病院	63.7	63.6	61.6	65.5（精神病院平均）
与謝の海病院	77.1	79.9	83.2	81.9（200～300床病院平均）

### （5） 欠 損 金

当年度未処理欠損金は、次表のとおり全額を翌年度に繰り越している。

区 分	金 額
当年度未処理欠損金	15,542,259,680 円
欠損金処理額	0
翌年度繰越欠損金	15,542,259,680

（注）旧洛東病院分を含む。



## 4 財 政 状 態

### (1) 貸借対照表

当年度末における財政状態は、次表のとおり、総資産は132億3,972万円で、これに対する負債資本合計は、負債合計9億7,445万円と資本合計122億6,527万円との合計額132億3,972万円となっている。これを前年度と比較すると、資産合計で6億6,357万円（4.8%）減少、負債合計で250万円（0.3%）減少、資本合計で6億6,107万円（5.1%）減少している。

比 較 貸 借 対 照 表

科 目		平成21年 3月31日 A	平成20年 3月31日 B	前年度比較	
				C (A-B)	C/B
資 産 の 部	固 定 資 産	円	円	円	%
	有形固定資産	10,141,643,980	10,373,893,611	△ 232,249,631	△ 2.2
	無形固定資産	10,118,931,680	10,354,076,461	△ 235,144,781	△ 2.3
	投 資	2,745,900	2,745,900	0	0.0
	流 動 資 産	19,966,400	17,071,250	2,895,150	17.0
	現金預金	2,956,529,125	3,383,203,060	△ 426,673,935	△ 12.6
	未 収 金	1,911,148,770	2,276,632,270	△ 365,483,500	△ 16.1
	貯 蔵 品	1,020,375,419	1,083,187,280	△ 62,811,861	△ 5.8
	その他流動資産	20,004,936	18,383,510	1,621,426	8.8
	繰 延 勘 定	5,000,000	5,000,000	0	0.0
	企業債発行差金	141,548,117	146,193,271	△ 4,645,154	△ 3.2
	控除対象外消費税額	2,838,300	3,435,300	△ 597,000	△ 17.4
	資産合計（総資産）	138,709,817	142,757,971	△ 4,048,154	△ 2.8
		13,239,721,222	13,903,289,942	△ 663,568,720	△ 4.8
負 債 の 部	固 定 負 債	461,356,736	589,888,547	△ 128,531,811	△ 21.8
	引 当 金	461,356,736	589,888,547	△ 128,531,811	△ 21.8
	流 動 負 債	513,094,736	387,058,084	126,036,652	32.6
	未 払 金	480,196,559	349,874,870	130,321,689	37.2
	預 り 金	27,898,177	32,183,214	△ 4,285,037	△ 13.3
	その他流動負債	5,000,000	5,000,000	0	0.0
負債合計	974,451,472	976,946,631	△ 2,495,159	△ 0.3	
資 本 の 部	資 本 金	27,265,519,784	26,875,819,434	389,700,350	1.5
	自己資本金	22,519,298,022	22,126,612,022	392,686,000	1.8
	借入資本金	4,746,221,762	4,749,207,412	△ 2,985,650	△ 0.1
	剰 余 金	△ 15,000,250,034	△ 13,949,476,123	△ 1,050,773,911	7.5
	資本剰余金	542,009,646	541,109,646	900,000	0.2
	欠 損 金	15,542,259,680	14,490,585,769	1,051,673,911	7.3
	資本合計	12,265,269,750	12,926,343,311	△ 661,073,561	△ 5.1
負債資本合計（総資本）		13,239,721,222	13,903,289,942	△ 663,568,720	△ 4.8

(注) 旧洛東病院分を含む。

## ( 資 産 )

### ア 固定資産

決算額は101億4,164万円で、前年度と比較して2億3,225万円(2.2%)減少している。

固定資産の減少は、主として、病院の建物等の減価償却及び除却により有形固定資産が減少したことによるものである。

### イ 流動資産

決算額は29億5,653万円で、前年度と比較して4億2,667万円(12.6%)減少している。

流動資産の減少は、主として、現金預金の減少によるものである。

未収金10億2,038万円のうち9億8,267万円は決算整理に伴う平成20年度の診療収入などで、残額は平成19年度以前の診療などによる過年度の未収金である。

なお、現金預金については、出納取扱金融機関の預金残高証明書と相違ないことを認めた。

## ( 負 債 )

### ア 固定負債

決算額は4億6,136万円で、前年度と比較して1億2,853万円(21.8%)減少している。

固定負債の減少は、退職給与引当金の減少によるものである。

### イ 流動負債

決算額は5億1,309万円で、前年度と比較して1億2,604万円(32.6%)増加している。

流動負債の増加は、未払金の増加によるものである。

## ( 資 本 )

### ア 資本金

決算額は272億6,552万円で、前年度と比較して3億8,970万円(1.5%)増加している。

資本金の増加は、企業債の償還により借入資本金が減少したものの、一般会計からの出資金の受け入れにより自己資本金が増加したことによるものである。

### イ 剰余金

剰余金は前年度と比較して10億5,077万円(7.5%)減少しているが、これは、当年度に純損失が生じ累積欠損金が増加したことによるものである。

## (2) 財 務 比 率

財政状況を示す財務比率は、次表のとおりである。

支払能力の安全性を示す流動比率は、現金預金が減少したこと及び未払金が増加したことにより大幅に低下している。

財務状態の長期的な安全性を示す自己資本構成比率は、剰余金が減少したことにより、2.0ポイント低下している。

なお、固定資産の長期資本に対する割合は、前年度と比較して、2.9ポイント上昇している。

財務比率の推移

項目	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度 都道府県立病院	算式
流動比率	576.2	874.1	571.5	229.4	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
自己資本構成比率	56.8	58.8	59.7	27.8	$\frac{\text{自己資本 (自己資本金+剰余金)}}{\text{総資本 (負債+資本)}} \times 100$
固定資産対 長期資本比率	79.7	76.8	79.1	86.7	$\frac{\text{固定資産}}{\text{(資本金+剰余金+固定負債)}} \times 100$

(注) 旧洛東病院分を含む。

(3) 資金の状況

(資金収支)

当年度の資金収支は、次表のとおり、受入資金総額121億3,433万円に対し、支払資金総額102億2,318万円で、差引き19億1,115万円を翌年度に繰り越している。

資金収支の状況

区分	平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較	
			C (A-B)	C/B
受入資金	12,134,333,611	12,626,025,599	△ 491,691,988	△ 3.9
支払資金	10,223,184,841	10,349,393,329	△ 126,208,488	△ 1.2
差引	1,911,148,770	2,276,632,270	△ 365,483,500	△ 16.1

(注) 旧洛東病院分を含む。

(年度末資金の状況)

当年度末資金の状況は、次表のとおりである。

年度末資金の状況

区分	平成20年度 A	平成19年度 B	前年度比較	
			C (A-B)	C/B
現金預金残高 ①	1,911,148,770	2,276,632,270	△ 365,483,500	△ 16.1
未収金 ②	1,020,375,419	1,083,187,280	△ 62,811,861	△ 5.8
未払金 ③	480,196,559	349,874,870	130,321,689	37.2
預り金 ④	27,898,177	32,183,214	△ 4,285,037	△ 13.3
①+②-③-④ 内部留保資金 ⑤	2,423,429,453	2,977,761,466	△ 554,332,013	△ 18.6
⑤の退職給与引当金	461,356,736	589,888,547	△ 128,531,811	△ 21.8
内訳 損益勘定留保資金	1,962,072,717	2,308,525,059	△ 346,452,342	△ 15.0
繰越建設改良資金	0	79,347,860	△ 79,347,860	皆減

(注) 旧洛東病院分を含む。

《参考資料》

1 過去10年間の患者数等の推移

入院患者数等の推移

	洛南病院			与謝の海病院		
	延べ入院患者数		病床利用 率 (%)	延べ入院患者数		病床利用 率 (%)
	(人)	指数		(人)	指数	
11	95,509	100.0	79.6	87,731	100.0	92.5
12	93,862	98.3	78.4	87,820	100.1	92.9
13	83,142	87.1	70.2	87,697	100.0	92.8
14	72,455	75.9	71.2	88,476	100.8	93.6
15	73,183	76.6	75.2	87,476	99.7	92.3
16	77,425	81.1	79.7	95,452	108.8	88.6
17	75,439	79.0	78.4	94,695	107.9	87.9
18	75,336	78.9	80.6	95,330	108.7	88.5
19	74,596	78.1	79.6	90,557	103.2	83.9
20	74,802	78.3	80.1	83,518	95.2	77.6

外来患者数の推移

	洛南病院			与謝の海病院		
	延べ外来患者数		一日平均 患者数	延べ外来患者数		一日平均 患者数
	(人)	指数		(人)	指数	
11	30,764	100.0	126.1	199,535	100.0	817.8
12	30,489	99.1	124.4	212,127	106.3	865.8
13	31,749	103.2	129.6	209,099	104.8	853.5
14	32,256	104.8	131.7	183,290	91.9	748.1
15	32,316	105.0	131.4	175,527	88.0	713.5
16	31,166	101.3	128.3	164,854	82.6	678.4
17	31,975	103.9	131.0	126,430	63.4	518.2
18	34,108	110.9	139.2	124,918	62.6	509.9
19	34,498	112.1	140.8	121,970	61.1	497.8
20	35,994	117.0	148.1	111,625	55.9	459.4

2 過去10年間の医業収益及び医業費用等の推移

洛 南 病 院

	医 業 収 益		医 業 費 用		医業収支比率 (%)
	(千円)	指 数	(千円)	指 数	
11	1,495,115	100.0	2,441,169	100.0	61.2
12	1,414,030	94.6	2,381,948	97.6	59.4
13	1,321,894	88.4	2,296,004	94.1	57.6
14	1,248,369	83.5	2,325,400	95.3	53.7
15	1,294,790	86.6	2,160,499	88.5	59.9
16	1,358,242	90.8	2,188,975	89.7	62.0
17	1,351,430	90.4	2,399,139	98.3	56.3
18	1,514,182	101.3	2,458,316	100.7	61.6
19	1,554,486	104.0	2,444,924	100.2	63.6
20	1,563,366	104.6	2,456,161	100.6	63.7

与 謝 の 海 病 院

	医 業 収 益		医 業 費 用		医業収支比率 (%)
	(千円)	指 数	(千円)	指 数	
11	5,418,423	100.0	6,848,619	100.0	79.1
12	5,691,557	105.0	6,860,570	100.2	83.0
13	5,673,267	104.7	6,771,587	98.9	83.8
14	5,086,203	93.9	6,088,398	88.9	83.5
15	4,949,337	91.3	6,019,884	87.9	82.2
16	5,070,217	93.6	6,419,007	93.7	79.0
17	4,761,507	87.9	6,066,080	88.6	78.5
18	5,067,168	93.5	6,087,579	88.9	83.2
19	4,947,779	91.3	6,190,348	90.4	79.9
20	4,599,549	84.9	5,964,387	87.1	77.1

# 公營企業會計決算審查參考資料

比較損益計算書（電気事業）

区 分	平成17年度		平成18年度			平成19年度			平成20年度		
	金額	増減額	金額	増減額	前年度比較	金額	増減額	前年度比較	金額	増減額	前年度比較
	千円	千円	千円	千円	%	千円	千円	%	千円	千円	%
営業収益	492,754	△ 11,543	484,432	△ 8,322	△ 1.7	476,225	△ 8,207	△ 1.7	482,102	5,877	1.2
水力発電電力料	433,669	△ 1,143	431,797	△ 1,872	△ 0.4	426,254	△ 5,543	△ 1.3	434,096	7,842	1.8
風力発電電力料	58,895	△ 10,099	52,253	△ 6,642	△ 11.3	49,484	△ 2,769	△ 5.3	47,722	△ 1,762	△ 3.6
営業雑収益	190	△ 301	382	192	101.1	487	105	27.5	284	△ 203	△ 41.6
営業費用	504,029	44,675	476,525	△ 27,504	△ 5.5	463,769	△ 12,756	△ 2.7	467,500	3,731	0.8
水力発電費	312,025	24,448	293,602	△ 18,423	△ 5.9	282,851	△ 10,751	△ 3.7	300,213	17,362	6.1
風力発電費	103,263	18,867	92,277	△ 10,986	△ 10.6	97,219	4,942	5.4	94,248	△ 2,971	△ 3.1
一般管理費	88,741	1,360	90,646	1,905	2.1	83,699	△ 6,947	△ 7.7	73,039	△ 10,660	△ 12.7
営業損益	△ 11,275	△ 56,218	7,907	19,182	△ 170.1	12,456	4,549	57.5	14,602	2,146	17.2
財務収益	490	37	1,391	901	183.9	3,637	2,246	161.5	3,909	272	7.5
受取利息	490	37	1,391	901	183.9	3,637	2,246	161.5	3,909	272	7.5
事業外収益	116,407	113,157	5,431	△ 110,976	△ 95.3	15,419	9,988	183.9	8,878	△ 6,541	△ 42.4
雑収益	116,407	113,157	5,431	△ 110,976	△ 95.3	15,419	9,988	183.9	8,878	△ 6,541	△ 42.4
財務費用	30,840	△ 2,679	27,714	△ 3,126	△ 10.1	24,567	△ 3,147	△ 11.4	21,399	△ 3,168	△ 12.9
支払利息	30,840	△ 2,679	27,714	△ 3,126	△ 10.1	24,567	△ 3,147	△ 11.4	21,399	△ 3,168	△ 12.9
事業外費用	86,174	85,336	3,108	△ 83,066	△ 96.4	1,370	△ 1,738	△ 55.9	0	△ 1,370	皆減
雑損失	86,174	85,336	3,108	△ 83,066	△ 96.4	1,370	△ 1,738	△ 55.9	0	△ 1,370	皆減
経常損益	△ 11,392	△ 25,681	△ 16,093	△ 4,701	41.3	5,575	21,668	△ 134.6	5,990	415	7.4
特別利益	201	201	183	△ 18	△ 9.0	0	△ 183	皆減	0	0	0.0
過年度損益修正益	201	201	183	△ 18	△ 9.0	0	△ 183	皆減	0	0	0.0
当年度純利益	△ 11,191	△ 25,480	△ 15,910	△ 4,719	42.2	5,575	21,485	△ 135.0	5,990	415	7.4
前年度繰越欠損金	0	0	11,191	11,191	皆増	27,101	15,910	142.2	21,526	△ 5,575	△ 20.6
当年度未処分利益剰余金	△ 11,191	△ 25,480	△ 27,101	△ 15,910	142.2	△ 21,526	5,575	△ 20.6	△ 15,536	5,990	△ 27.8

費用の概要

区 分	平成17年度		平成18年度			平成19年度			平成20年度		
	金額	構成比	金額	構成比	前年度比較	金額	構成比	前年度比較	金額	構成比	前年度比較
	千円	%	千円	%	%	千円	%	%	千円	%	%
職員給与費	136,500	21.1	138,275	26.2	1.3	125,925	24.6	△ 8.9	116,475	22.7	△ 7.5
修繕費	56,710	8.8	27,689	5.3	△ 51.2	32,139	6.3	16.1	41,282	8.1	28.4
市町村交付金	23,608	3.6	25,175	4.8	6.6	22,743	4.4	△ 9.7	22,913	4.5	0.7
ダム管理分担金	98,517	15.3	71,833	13.6	△ 27.1	76,784	15.0	6.9	80,746	15.7	5.2
減価償却費	135,396	21.0	130,909	24.8	△ 3.3	137,592	26.8	5.1	137,190	26.7	△ 0.3
支払利息	30,840	4.8	27,714	5.3	△ 10.1	24,567	4.8	△ 11.4	21,399	4.2	△ 12.9
固定資産除却費	3,094	0.5	30,473	5.8	884.9	2,902	0.6	△ 90.5	0	0.0	皆減
その他経費	160,380	24.9	74,770	14.2	△ 53.4	89,512	17.5	19.7	93,092	18.1	4.0
計	645,045	100.0	526,838	100.0	△ 18.3	512,164	100.0	△ 2.8	513,097	100.0	0.2

(注)増減額(千円)＝当年度金額－前年度金額、前年度比較(%)＝(当年度金額－前年度金額)÷前年度金額×100 (以下同じ)

## 比較貸借対照表(電気事業)

区 分	借 方										
	平成17年度		平成18年度			平成19年度			平成20年度		
	金 額	構成比	金 額	構成比	前年度比較	金 額	構成比	前年度比較	金 額	構成比	前年度比較
	千円	%	千円	%	%	千円	%	%	千円	%	%
固定資産	2,657,794	74.1	2,679,006	76.8	0.8	2,571,275	76.0	△ 4.0	2,434,085	73.0	△ 5.3
電気事業固定資産	2,552,794	71.2	2,579,006	74.0	1.0	2,471,275	73.0	△ 4.2	2,334,085	70.0	△ 5.6
水力発電設備	1,262,639	35.2	1,323,904	38.0	4.9	1,258,987	37.2	△ 4.9	1,164,611	34.9	△ 7.5
風力発電設備	1,287,575	35.9	1,252,650	35.9	△ 2.7	1,209,963	35.7	△ 3.4	1,167,276	35.0	△ 3.5
業務設備	2,580	0.1	2,452	0.1	△ 5.0	2,325	0.1	△ 5.2	2,198	0.1	△ 5.5
固定資産仮勘定	5,000	0.1	0	0.0	皆減	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
水力発電施設改良建設仮勘定	5,000	0.1	0	0.0	皆減	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
投資	100,000	2.8	100,000	2.9	0.0	100,000	3.0	0.0	100,000	3.0	0.0
長期投資	100,000	2.8	100,000	2.9	0.0	100,000	3.0	0.0	100,000	3.0	0.0
流動資産	927,225	25.9	808,057	23.2	△ 12.9	811,609	24.0	0.4	902,135	27.0	11.2
現金預金	805,579	22.5	726,276	20.8	△ 9.8	729,123	21.6	0.4	821,684	24.6	12.7
未収金	89,056	2.5	78,781	2.3	△ 11.5	79,486	2.3	0.9	77,451	2.3	△ 2.6
前払金	29,590	0.8	0	0.0	皆減	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
その他流動資産	3,000	0.1	3,000	0.1	0.0	3,000	0.1	0.0	3,000	0.1	0.0
資産合計	3,585,019	100.0	3,487,063	100.0	△ 2.7	3,382,884	100.0	△ 3.0	3,336,220	100.0	△ 1.4
	貸 方										
固定負債	168,264	4.7	152,632	4.4	△ 9.3	177,208	5.2	16.1	217,776	6.5	22.9
その他固定負債	—	—	—	—	—	15,655	0.5	皆増	31,310	0.9	100.0
引当金	168,264	4.7	152,632	4.4	△ 9.3	161,553	4.7	5.8	186,466	5.6	15.4
退職給与引当金	97,906	2.7	80,638	2.3	△ 17.6	92,899	2.7	15.2	103,879	3.1	11.8
修繕準備引当金	70,358	2.0	71,994	2.1	2.3	68,654	2.0	△ 4.6	82,587	2.5	20.3
濁水準備引当金	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
流動負債	49,757	1.4	72,639	2.1	46.0	28,521	0.8	△ 60.7	26,449	0.8	△ 7.3
未払金	42,129	1.2	69,119	2.0	64.1	25,021	0.7	△ 63.8	23,053	0.7	△ 7.9
前受金	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
その他流動負債	7,628	0.2	3,520	0.1	△ 53.9	3,500	0.1	△ 0.6	3,396	0.1	△ 3.0
負債合計	218,021	6.1	225,271	6.5	3.3	205,729	6.0	△ 8.7	244,225	7.3	18.7
資本金	2,759,780	77.0	2,670,484	76.6	△ 3.2	2,580,272	76.3	△ 3.4	2,489,122	74.6	△ 3.5
自己資本金	1,814,080	50.6	1,814,080	52.0	0.0	1,814,079	53.6	0.0	1,814,079	54.4	0.0
借入資本金	945,700	26.4	856,404	24.6	△ 9.4	766,193	22.7	△ 10.5	675,043	20.2	△ 11.9
企業債	945,700	26.4	856,404	24.6	△ 9.4	766,193	22.7	△ 10.5	675,043	20.2	△ 11.9
剰余金	607,218	16.9	591,308	17.0	△ 2.6	596,883	17.7	0.9	602,873	18.1	1.0
資本剰余金	618,409	17.2	618,409	17.7	0.0	618,409	18.3	0.0	618,409	18.5	0.0
利益剰余金	△ 11,191	△ 0.3	△ 27,101	△ 0.8	142.2	△ 21,526	△ 0.6	△ 20.6	△ 15,536	△ 0.4	△ 27.8
減債積立金	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
当年度未処分利益剰余金	△ 11,191	△ 0.3	△ 27,101	△ 0.8	142.2	△ 21,526	△ 0.6	△ 20.6	△ 15,536	△ 0.4	△ 27.8
資本合計	3,366,998	93.9	3,261,792	93.5	△ 3.1	3,177,155	94.0	△ 2.6	3,091,995	92.7	△ 2.7
負債資本合計	3,585,019	100.0	3,487,063	100.0	△ 2.7	3,382,884	100.0	△ 3.0	3,336,220	100.0	△ 1.4



比較損益計算書(水道事業)

区 分	平成17年度		平成18年度			平成19年度			平成20年度		
	金額	増減額	金額	増減額	前年度比較	金額	増減額	前年度比較	金額	増減額	前年度比較
	千円	千円	千円	千円	%	千円	千円	%	千円	千円	%
営業収益	5,196,846	△ 3,597	5,195,306	△ 1,540	△ 0.0	5,217,752	22,446	0.4	5,113,445	△ 104,307	△ 2.0
給水収益	5,179,703	980	5,177,717	△ 1,986	△ 0.0	5,200,278	22,561	0.4	5,095,864	△ 104,414	△ 2.0
その他営業収益	17,143	△ 4,577	17,589	446	2.6	17,474	△ 115	△ 0.7	17,581	107	0.6
営業費用	3,675,966	30,642	3,651,272	△ 24,694	△ 0.7	3,558,879	△ 92,393	△ 2.5	3,863,432	304,553	8.6
原水、浄水及び送水費	1,425,330	43,549	1,488,216	62,886	4.4	1,519,181	30,965	2.1	1,701,530	182,349	12.0
総係費	151,628	△ 10,645	161,379	9,751	6.4	152,602	△ 8,777	△ 5.4	339,830	187,228	122.7
減価償却費	2,080,262	△ 19,959	1,991,305	△ 88,957	△ 4.3	1,878,600	△ 112,705	△ 5.7	1,819,459	△ 59,141	△ 3.1
資産減耗費	18,746	17,697	10,372	△ 8,374	△ 44.7	8,496	△ 1,876	△ 18.1	2,613	△ 5,883	△ 69.2
営業損益	1,520,880	△ 34,239	1,544,034	23,154	1.5	1,658,873	114,839	7.4	1,250,013	△ 408,860	△ 24.6
営業外収益	247,526	△ 9,415	257,602	10,076	4.1	250,186	△ 7,416	△ 2.9	209,951	△ 40,235	△ 16.1
受取利息	2,236	566	5,084	2,848	127.4	14,078	8,994	176.9	10,340	△ 3,738	△ 26.6
他会計補助金	244,193	△ 10,861	232,894	△ 11,299	△ 4.6	220,819	△ 12,075	△ 5.2	198,685	△ 22,134	△ 10.0
雑収益	1,097	880	19,624	18,527	1,688.9	15,289	△ 4,335	△ 22.1	926	△ 14,363	△ 93.9
営業外費用	1,477,264	△ 77,905	1,422,876	△ 54,388	△ 3.7	1,324,678	△ 98,198	△ 6.9	1,184,716	△ 139,962	△ 10.6
支払利息	1,477,264	△ 77,905	1,412,139	△ 65,125	△ 4.4	1,313,806	△ 98,333	△ 7.0	1,176,696	△ 137,110	△ 10.4
雑支出	—	—	10,737	10,737	皆増	10,872	135	1.3	8,020	△ 2,852	△ 26.2
経常損益	291,142	34,251	378,760	87,618	30.1	584,381	205,621	54.3	275,248	△ 309,133	△ 52.9
特別利益	1,023	1,023	900	△ 123	△ 12.0	0	△ 900	皆減	0	0	0.0
過年度損益修正益	1,023	1,023	900	△ 123	△ 12.0	0	△ 900	皆減	0	0	0.0
当年度純利益	292,165	35,274	379,660	87,495	29.9	584,381	204,721	53.9	275,248	△ 309,133	△ 52.9
前年度繰越欠損金	0	△ 47,297	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
当年度未処分利益剰余金	292,165	82,571	379,660	87,495	29.9	584,381	204,721	53.9	275,248	△ 309,133	△ 52.9

費用の概要

区 分	平成17年度		平成18年度			平成19年度			平成20年度		
	金額	構成比	金額	構成比	前年度比較	金額	構成比	前年度比較	金額	構成比	前年度比較
	千円	%	千円	%	%	千円	%	%	千円	%	%
職員給与費	569,893	10.7	573,367	11.0	0.6	511,376	10.2	△ 10.8	688,872	13.5	34.7
修繕費	271,567	5.1	330,777	6.3	21.8	422,966	8.5	27.9	610,620	12.0	44.4
動力費	125,635	2.3	127,793	2.5	1.7	128,152	2.6	0.3	137,591	2.7	7.4
薬品費	46,432	0.9	39,189	0.7	△ 15.6	46,030	0.9	17.5	54,306	1.1	18.0
ダム管理分担費	333,034	6.2	321,891	6.2	△ 3.3	312,342	6.3	△ 3.0	305,529	6.0	△ 2.2
減価償却費	2,080,262	39.0	1,991,305	38.1	△ 4.3	1,878,600	37.7	△ 5.7	1,819,459	35.7	△ 3.1
支払利息	813,542	15.3	778,675	14.9	△ 4.3	712,723	14.3	△ 8.5	658,057	12.9	△ 7.7
ダム割賦負担金利息	663,722	12.5	633,464	12.1	△ 4.6	601,083	12.1	△ 5.1	518,639	10.2	△ 13.7
その他経費	424,503	8.0	430,427	8.2	1.4	367,521	7.4	△ 14.6	298,388	5.9	△ 18.8
計	5,328,590	100.0	5,226,888	100.0	△ 1.9	4,980,793	100.0	△ 4.7	5,091,461	100.0	2.2



比較損益計算書(工業用水道)

区 分	平成17年度		平成18年度			平成19年度			平成20年度		
	金額	増減額	金額	増減額	前年度比較	金額	増減額	前年度比較	金額	増減額	前年度比較
	千円	千円	千円	千円	%	千円	千円	%	千円	千円	%
営業収益	187,858	2,670	191,903	4,045	2.2	209,491	17,588	9.2	213,777	4,286	2.0
給水収益	187,665	2,643	191,780	4,115	2.2	209,229	17,449	9.1	213,513	4,284	2.0
その他営業収益	193	27	123	△ 70	△ 36.3	262	139	113.0	264	2	0.8
営業費用	164,540	△ 112,010	169,645	5,105	3.1	204,671	35,026	20.6	185,069	△ 19,602	△ 9.6
原水、浄水及び送水費	87,427	△ 90,427	91,640	4,213	4.8	79,186	△ 12,454	△ 13.6	102,688	23,502	29.7
総係費	17,881	4,413	18,870	989	5.5	18,459	△ 411	△ 2.2	20,171	1,712	9.3
減価償却費	59,210	2,189	59,128	△ 82	△ 0.1	54,857	△ 4,271	△ 7.2	62,210	7,353	13.4
資産減耗費	22	△ 28,185	7	△ 15	△ 68.2	52,169	52,162	著増	0	△ 52,169	皆減
営業損益	23,318	114,680	22,258	△ 1,060	△ 4.5	4,820	△ 17,438	△ 78.3	28,708	23,888	495.6
営業外収益	533	△ 44,602	8,971	8,438	1,583.1	7,656	△ 1,315	△ 14.7	3,879	△ 3,777	△ 49.3
受取利息	519	65	1,163	644	124.1	3,658	2,495	214.5	3,713	55	1.5
雑収益	14	△ 428	7,808	7,794	55,671.4	3,998	△ 3,810	△ 48.8	166	△ 3,832	△ 95.8
補助金	0	△ 44,239	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
営業外費用	1,552	△ 70	2,185	633	40.8	1,408	△ 777	△ 35.6	1,331	△ 77	△ 5.5
支払利息	1,552	△ 70	1,481	△ 71	△ 4.6	1,408	△ 73	△ 4.9	1,331	△ 77	△ 5.5
雑支出	—	—	704	704	皆増	0	△ 704	皆減	0	0	0.0
経常損益	22,299	70,148	29,044	6,745	30.2	11,068	△ 17,976	△ 61.9	31,256	20,188	182.4
特別利益	93	93	84	△ 9	△ 9.7	0	△ 84	皆減	0	0	0.0
過年度損益修正益	93	93	84	△ 9	△ 9.7	0	△ 84	皆減	0	0	0.0
当年度純利益	22,392	70,241	29,128	6,736	30.1	11,068	△ 18,060	△ 62.0	31,256	20,188	182.4
前年度繰越欠損金	62,412	47,849	40,020	△ 22,392	△ 35.9	10,892	△ 29,128	△ 72.8	0	△ 10,892	皆減
当年度未処分利益剰余金	△ 40,020	22,392	△ 10,892	29,128	△ 72.8	176	11,068	△ 101.6	31,256	31,080	著増

費用の概要

区 分	平成17年度		平成18年度			平成19年度			平成20年度		
	金額	構成比	金額	構成比	前年度比較	金額	構成比	前年度比較	金額	構成比	前年度比較
	千円	%	千円	%	%	千円	%	%	千円	%	%
職員給与費	52,195	29.5	54,316	29.9	4.1	54,304	26.1	△ 0.0	54,596	27.8	0.5
修繕費	15,390	8.7	19,427	10.7	26.2	4,087	1.9	△ 79.0	23,108	11.7	465.4
動力費	28,361	16.1	29,352	16.1	3.5	31,818	15.3	8.4	33,421	17.0	5.0
薬品費	834	0.5	713	0.4	△ 14.5	805	0.4	13.0	1,190	0.6	47.8
減価償却費	59,210	33.5	59,128	32.5	△ 0.1	54,856	26.3	△ 7.2	62,210	31.6	13.4
固定資産除却費	22	0.0	7	0.0	△ 68.2	52,332	25.1	著増	0	0.0	皆減
支払利息	1,552	0.9	1,481	0.8	△ 4.6	1,408	0.7	△ 5.0	1,331	0.7	△ 5.5
その他経費	19,109	10.8	17,366	9.6	△ 9.1	8,752	4.2	△ 49.6	20,809	10.6	137.8
計	176,673	100.0	181,790	100.0	2.9	208,362	100.0	14.6	196,665	100.0	△ 5.6



比較損益計算書(病院事業)

区 分	平成17年度		平成18年度			平成19年度			平成20年度		
	金額	増減額	金額	増減額	前年度比較	金額	増減額	前年度比較	金額	増減額	前年度比較
	千円	千円	千円	千円	%	千円	千円	%	千円	千円	%
医業収益	6,113,317	△ 1,105,663	6,581,350	468,033	7.7	6,502,264	△ 79,086	△ 1.2	6,162,915	△ 339,349	△ 5.2
入院収益	4,622,691	△ 763,582	5,125,367	502,676	10.9	5,094,074	△ 31,293	△ 0.6	4,834,655	△ 259,419	△ 5.1
外来収益	1,375,871	△ 342,773	1,337,003	△ 38,868	△ 2.8	1,287,894	△ 49,109	△ 3.7	1,206,799	△ 81,095	△ 6.3
その他医業収益	114,755	692	118,980	4,225	3.7	120,296	1,316	1.1	121,461	1,165	1.0
医業費用	8,512,621	△ 1,974,343	8,552,076	39,455	0.5	8,636,112	84,036	1.0	8,421,267	△ 214,845	△ 2.5
給与費	5,140,053	△ 1,642,608	5,134,280	△ 5,773	△ 0.1	5,280,812	146,532	2.9	5,136,877	△ 143,935	△ 2.7
材料費	1,622,342	△ 283,587	1,669,027	46,685	2.9	1,575,100	△ 93,927	△ 5.6	1,472,641	△ 102,459	△ 6.5
経費	1,025,259	△ 91,438	1,001,418	△ 23,841	△ 2.3	991,635	△ 9,783	△ 1.0	1,025,792	34,157	3.4
減価償却費	674,129	51,066	687,154	13,025	1.9	729,273	42,119	6.1	700,375	△ 28,898	△ 4.0
資産減耗費	7,853	2,799	10,691	2,838	36.1	5,034	△ 5,657	△ 52.9	25,863	20,829	413.8
研究研修費	42,985	△ 10,575	49,506	6,521	15.2	54,258	4,752	9.6	59,719	5,461	10.1
医業損益	△ 2,399,304	868,680	△ 1,970,726	428,578	△ 17.9	△ 2,133,848	△ 163,122	8.3	△ 2,258,352	△ 124,504	5.8
医業外収益	2,190,360	△ 1,104,537	1,766,176	△ 424,184	△ 19.4	1,678,711	△ 87,465	△ 5.0	1,513,375	△ 165,336	△ 9.8
受取利息配当金	798	83	1,583	785	98.4	6,312	4,729	298.7	3,220	△ 3,092	△ 49.0
他会計補助金	2,163,252	△ 1,095,569	1,738,404	△ 424,848	△ 19.6	1,647,470	△ 90,934	△ 5.2	1,466,804	△ 180,666	△ 11.0
補助金	10,474	△ 6,692	9,689	△ 785	△ 7.5	5,012	△ 4,677	△ 48.3	23,249	18,237	363.9
その他医業外収益	15,836	△ 2,359	16,500	664	4.2	19,917	3,417	20.7	20,102	185	0.9
医業外費用	391,142	△ 44,599	373,827	△ 17,315	△ 4.4	355,306	△ 18,521	△ 5.0	304,163	△ 51,143	△ 14.4
支払利息及び企業債取扱諸費	230,296	△ 18,918	209,481	△ 20,815	△ 9.0	195,429	△ 14,052	△ 6.7	148,044	△ 47,385	△ 24.2
繰延勘定償却	27,583	△ 6,506	29,716	2,133	7.7	29,829	113	0.4	29,041	△ 788	△ 2.6
雑損失	133,263	△ 19,175	134,630	1,367	1.0	130,048	△ 4,582	△ 3.4	127,078	△ 2,970	△ 2.3
看護学校収益	186,019	33,933	161,547	△ 24,472	△ 13.2	193,049	31,502	19.5	162,985	△ 30,064	△ 15.6
他会計補助金	180,466	29,259	151,636	△ 28,830	△ 16.0	179,011	27,375	18.1	148,248	△ 30,763	△ 17.2
その他看護学校収益	5,553	4,674	9,911	4,358	78.5	14,038	4,127	41.6	14,737	699	5.0
看護学校費用	183,790	22,809	173,092	△ 10,698	△ 5.8	203,855	30,763	17.8	159,747	△ 44,108	△ 21.6
給与費	119,981	32,255	98,944	△ 21,037	△ 17.5	129,162	30,218	30.5	101,294	△ 27,868	△ 21.6
その他経費	63,809	△ 9,446	74,148	10,339	16.2	74,693	545	0.7	58,453	△ 16,240	△ 21.7
経常損益	△ 597,857	△ 180,134	△ 589,922	7,935	△ 1.3	△ 821,249	△ 231,327	39.2	△ 1,045,902	△ 224,653	27.4
特別利益	13,367	12,425	10,344	△ 3,023	△ 22.6	2,181	△ 8,163	△ 78.9	1,828	△ 353	△ 16.2
過年度損益修正益	13,367	12,425	10,344	△ 3,023	△ 22.6	2,181	△ 8,163	△ 78.9	1,828	△ 353	△ 16.2
その他特別利益	0	0	0	0	—	0	0	—	0	0	—
特別損失	55,977	38,486	24,570	△ 31,407	△ 56.1	12,841	△ 11,729	△ 47.7	7,600	△ 5,241	△ 40.8
当年度純損益	△ 640,467	△ 206,195	△ 604,148	36,319	△ 5.7	△ 831,909	△ 227,761	37.7	△ 1,051,674	△ 219,765	26.4
前年度繰越欠損金	12,414,062	434,272	13,054,529	640,467	5.2	13,658,677	604,148	4.6	14,490,586	831,909	6.1
当年度未処理欠損金	13,054,529	640,467	13,658,677	604,148	4.6	14,490,586	831,909	6.1	15,542,260	1,051,674	7.3



病院等別の収益及び費用の状況

区 分	合 計		洛南病院		与謝の海病院		看護学校		(旧洛東病院)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
病院事業収益	7,841,103	100.0	2,415,887	100.0	5,259,459	100.0	162,985	100.0	2,772	100.0
医業収益	6,162,915	78.6	1,563,366	64.7	4,599,549	87.5	0	0.0	0	0.0
入院収益	4,834,655	61.7	1,305,163	54.0	3,529,492	67.1	0	0.0	0	0.0
外来収益	1,206,799	15.4	253,070	10.5	953,729	18.2	0	0.0	0	0.0
その他医業収益	121,461	1.5	5,133	0.2	116,328	2.2	0	0.0	0	0.0
医業外収益	1,513,375	19.3	851,905	35.3	658,698	12.5	0	0.0	2,772	100.0
受取利息配当金	3,220	0.0	1,608	0.1	1,612	0.0	0	0.0	0	0.0
他会計補助金	1,466,804	18.7	842,781	34.9	621,251	11.8	0	0.0	2,772	100.0
補 助 金	23,249	0.3	0	0.0	23,249	0.5	0	0.0	0	0.0
その他医業外収益	20,102	0.3	7,516	0.3	12,586	0.2	0	0.0	0	0.0
看護学校収益	162,985	2.1	0	0.0	0	0.0	162,985	100.0	0	0.0
他会計補助金	148,248	1.9	0	0.0	0	0.0	148,248	91.0	0	0.0
その他看護学校収益	14,737	0.2	0	0.0	0	0.0	14,737	9.0	0	0.0
特別利益	1,828	0.0	616	0.0	1,212	0.0	0	0.0	0	0.0
過年度損益修正益	1,828	0.0	616	0.0	1,212	0.0	0	0.0	0	0.0
その他特別利益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病院事業費用	8,892,777	100.0	2,529,294	100.0	6,202,773	100.0	159,747	100.0	963	100.0
医業費用	8,421,267	94.7	2,456,161	97.1	5,964,387	96.2	0	0.0	719	74.6
給 与 費	5,136,877	57.8	1,950,059	77.1	3,186,818	51.4	0	0.0	0	0.0
材 料 費	1,472,641	16.6	179,361	7.1	1,293,280	20.9	0	0.0	0	0.0
経 費	1,025,792	11.5	220,169	8.7	804,904	13.0	0	0.0	719	74.6
減 価 償 却 費	700,375	7.8	99,901	3.9	600,474	9.7	0	0.0	0	0.0
資 産 減 耗 費	25,863	0.3	1,192	0.1	24,671	0.3	0	0.0	0	0.0
研 究 研 修 費	59,719	0.7	5,479	0.2	54,240	0.9	0	0.0	0	0.0
医業外費用	304,163	3.4	72,280	2.9	231,639	3.7	0	0.0	244	25.4
支払利息及び企業債取扱諸費	148,044	1.7	50,187	2.0	97,649	1.6	0	0.0	208	21.7
繰延勘定償却	29,041	0.3	1,320	0.1	27,721	0.4	0	0.0	0	0.0
雑 損 失	127,078	1.4	20,773	0.8	106,269	1.7	0	0.0	36	3.7
看護学校費用	159,747	1.8	0	0.0	0	0.0	159,747	100.0	0	0.0
給 与 費	101,294	1.1	0	0.0	0	0.0	101,294	63.4	0	0.0
その他経費	58,453	0.7	0	0.0	0	0.0	58,453	36.6	0	0.0
特別損失	7,600	0.1	853	0.0	6,747	0.1	0	0.0	0	0.0
固定資産売却損	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
過年度損益修正損	7,600	0.1	853	0.0	6,747	0.1	0	0.0	0	0.0
純 損 益	△ 1,051,674	-	△ 113,407	-	△ 943,314	-	3,238	-	1,809	-

病院等別の貸借対照表

区 分	合 計		洛南病院		与謝の海病院		看護学校		(旧洛東病院)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
固定資産	10,141,644	76.6	2,845,830	89.5	6,574,770	73.7	642,740	88.0	78,304	19.2
有形固定資産	10,118,932	76.4	2,845,149	89.5	6,572,938	73.7	622,541	85.3	78,304	19.2
土地	1,531,509	11.6	884,459	27.8	365,854	4.1	223,245	30.6	57,951	14.2
建物	7,207,056	54.4	1,648,968	51.9	5,148,732	57.7	389,025	53.3	20,331	5.0
構築物	423,438	3.2	268,487	8.4	149,957	1.7	4,972	0.7	22	0.0
器械備品	955,887	7.2	43,022	1.4	907,805	10.2	5,060	0.7	0	0.0
車両	1,042	0.0	213	0.0	590	0.0	239	0.0	0	0.0
建設仮勘定	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無形固定資産	2,746	0.0	681	0.0	1,832	0.0	233	0.0	0	0.0
電話加入権	2,746	0.0	681	0.0	1,832	0.0	233	0.0	0	0.0
投資	19,966	0.2	0	0.0	0	0.0	19,966	2.7	0	0.0
長期貸付金	19,966	0.2	0	0.0	0	0.0	19,966	2.7	0	0.0
流動資産	2,956,529	22.3	319,131	10.1	2,222,214	24.9	85,422	11.7	329,762	80.8
現金預金	1,911,149	14.4	38,782	1.2	1,457,571	16.3	85,422	11.7	329,374	80.7
未収金	1,020,375	7.7	272,242	8.6	747,745	8.4	0	0.0	388	0.1
貯蔵品	20,005	0.2	6,107	0.2	13,898	0.2	0	0.0	0	0.0
前払金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他流動資産	5,000	0.0	2,000	0.1	3,000	0.0	0	0.0	0	0.0
繰延勘定	141,548	1.1	14,294	0.4	125,158	1.4	2,096	0.3	0	0.0
企業債発行差金	2,838	0.0	61	0.0	2,777	0.0	0	0.0	0	0.0
控除対象外消費税額	138,710	1.1	14,233	0.4	122,381	1.4	2,096	0.3	0	0.0
資 産 合 計	13,239,721	100.0	3,179,255	100.0	8,922,142	100.0	730,258	100.0	408,066	100.0
固定負債	461,357	3.5	209,299	6.6	252,058	2.8	0	0.0	0	0.0
引当金	461,357	3.5	209,299	6.6	252,058	2.8	0	0.0	0	0.0
流動負債	513,094	3.9	69,934	2.2	431,010	4.9	12,095	1.7	55	0.0
未払金	480,196	3.6	57,658	1.8	410,852	4.6	11,631	1.6	55	0.0
預り金	27,898	0.2	10,276	0.3	17,158	0.2	464	0.1	0	0.0
その他流動負債	5,000	0.1	2,000	0.1	3,000	0.1	0	0.0	0	0.0
負 債 合 計	974,451	7.4	279,233	8.8	683,068	7.7	12,095	1.7	55	0.0
資本金	27,265,520	205.9	5,666,285	178.2	17,779,469	199.2	1,238,731	169.6	2,581,035	632.5
自己資本金	22,519,298	170.1	4,207,492	132.3	14,492,040	162.4	1,238,731	169.6	2,581,035	632.5
借入資本金	4,746,222	35.8	1,458,793	45.9	3,287,429	36.8	0	0.0	0	0.0
企業債	4,746,222	35.8	1,458,793	45.9	3,287,429	36.8	0	0.0	0	0.0
剰余金	△ 15,000,250	△ 113.3	△ 2,766,263	△ 87.0	△ 9,540,395	△ 106.9	△ 520,568	△ 71.3	△ 2,173,024	△ 532.5
資本剰余金	542,010	4.1	213,033	6.7	310,563	3.5	18,414	2.5	0	0.0
受贈財産評価額	11,106	0.1	4,336	0.1	6,770	0.1	0	0.0	0	0.0
寄付金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫補助金	528,464	4.0	208,697	6.6	301,353	3.4	18,414	2.5	0	0.0
その他 資本剰余金	2,440	0.0	0	0.0	2,440	0.0	0	0.0	0	0.0
欠損金	15,542,260	117.4	2,979,296	93.7	9,850,958	110.4	538,982	73.8	2,173,024	532.5
前年度未処理欠損金	14,490,586	109.5	2,865,889	90.1	8,907,644	99.8	542,220	74.2	2,174,833	533.0
当年度純損失	1,051,674	7.9	113,407	3.6	943,314	10.6	△ 3,238	△ 0.4	△ 1,809	△ 0.5
資 本 合 計	12,265,270	92.6	2,900,022	91.2	8,239,074	92.3	718,163	98.3	408,011	100.0
負債資本合計	13,239,721	100.0	3,179,255	100.0	8,922,142	100.0	730,258	100.0	408,066	100.0